

令和6年度 事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)



社会福祉法人

東久留米市社会福祉協議会

法人単位資金収支計算書
(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	5,250,000	3,688,500	1,561,500	
	寄附金収入	3,500,000	2,699,383	800,617	
	経常経費補助金収入	58,455,000	58,345,560	109,440	
	受託金収入	115,988,000	116,563,762	△ 575,762	
	貸付事業収入	100,000	22,000	78,000	
	事業収入	3,284,000	2,931,044	352,956	
	基金受取利息配当金収入	7,000	8,648	△ 1,648	
	受取利息配当金収入	1,000	41,725	△ 40,725	
	その他の収入	535,000	218,576	316,424	
	事業活動収入計(1)	187,120,000	184,519,198	2,600,802	
	支出				
	人件費支出	130,988,000	125,196,386	5,791,614	※
	事業費支出	55,397,000	47,410,019	7,986,981	
	事務費支出	26,113,000	22,976,717	3,136,283	
	貸付事業支出	100,000	22,000	78,000	
	分担金支出	347,000	343,200	3,800	
	助成金支出	3,934,000	2,314,646	1,619,354	
	事業活動支出計(2)	216,879,000	198,262,968	18,616,032	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 29,759,000	△ 13,743,770	△ 16,015,230	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等寄附金収入	150,000	170,000	△ 20,000	
	施設整備等収入計(4)	150,000	170,000	△ 20,000	
	支出				
	固定資産取得支出	416,000	415,030	970	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	施設整備等支出計(5)	416,000	415,030	970	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 266,000	△ 245,030	△ 20,970	
その他の活動による収支	収入				
	基金積立資産取崩収入	25,469,000	25,011,203	457,797	
	その他の活動収入計(7)	25,469,000	25,011,203	457,797	
	支出				
	基金積立資産支出	7,000	8,200	△ 1,200	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	積立資産支出	995,000	875,342	119,658	
	その他の活動支出計(8)	1,002,000	883,542	118,458	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	24,467,000	24,127,661	339,339	
予備費支出(10)		26,335,000	—	24,017,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 2,318,000			
		△ 29,575,000	10,138,861	△ 39,713,861	
前期末支払資金残高(12)		29,575,000	30,065,748	△ 490,748	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	40,204,609	△ 40,204,609	

※予備費支出について

予算区分:地域福祉推進拠点区分

支出の理由:職員給与規程の改正に伴い職員人件費に不足が生じたため

支出額2,318,000円

支出勘定科目:人件費支出

勘定科目別使用額:職員給料支出841,000円、職員賞与支出906,000円、非常勤職員給与支出571,000円

法人単位事業活動計算書
(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	3,688,500	3,961,500	△ 273,000
	寄附金収益	2,699,383	3,592,802	△ 893,419
	経常経費補助金収益	58,345,560	57,734,763	610,797
	受託金収益	116,563,762	115,300,839	1,262,923
	事業収益	2,931,044	2,579,331	351,713
	基金受取利息配当金収益	8,648	6,788	1,860
	基金取崩額	25,011,203	10,074,000	14,937,203
	その他の収益	218,576	508,433	△ 289,857
	サービス活動収益計(1)	209,466,676	193,758,456	15,708,220
	費用			
	人件費	126,071,728	119,186,517	6,885,211
	事業費	47,410,019	48,517,756	△ 1,107,737
	事務費	22,976,717	18,878,413	4,098,304
サービス活動外増減の部	分担金費用	343,200	318,200	25,000
	助成金費用	2,314,646	2,115,772	198,874
	減価償却費	489,959	542,265	△ 52,306
	サービス活動費用計(2)	199,606,269	189,558,923	10,047,346
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	9,860,407	4,199,533	5,660,874
	収益			
	受取利息配当金収益	41,725	736	40,989
	サービス活動外収益計(4)	41,725	736	40,989
	費用			
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	41,725	736	40,989
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	9,902,132	4,200,269	5,701,863
特別増減の部	収益			
	施設整備等寄附金収益	170,000		170,000
	特別収益計(8)	170,000	0	170,000
	費用			
	基金組入額	8,200	6,435	1,765
	特別費用計(9)	8,200	6,435	1,765
繰越活動増減差額の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	161,800	△ 6,435	168,235
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,063,932	4,193,834	5,870,098
	前期繰越活動増減差額(12)	32,998,807	28,804,973	4,193,834
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	43,062,739	32,998,807	10,063,932
	基本金取崩額(14)			
	基金取崩額計(15)			
	その他の積立金取崩額(16)			
	その他の積立金積立額(17)			
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	43,062,739	32,998,807	10,063,932

法人単位貸借対照表
令和 7 年 3 月 31 日現在

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	56,692,775	45,101,263	11,591,512	流動負債	16,488,166	15,035,515	1,452,651
現金預金	55,325,882	43,841,173	11,484,709	事業未払金	12,229,435	9,069,421	3,160,014
事業未収金	611,489	456,225	155,264	その他の未払金	574,670	568,230	6,440
未収金	578,477	700,872	△ 122,395	預り金	556,880	1,018,180	△ 461,300
貯蔵品	34,500	34,500	0	職員預り金	2,648,495	4,007,500	△ 1,359,005
前払金	142,427	68,493	73,934	前受金	478,686	372,184	106,502
固定資産	188,211,781	212,414,371	△ 24,202,590	固定負債	46,954,359	46,079,017	875,342
基本財産	1,300,000	1,300,000	0	退職給付引当金	46,954,359	46,079,017	875,342
定期預金	1,300,000	1,300,000	0	負債の部合計	63,442,525	61,114,532	2,327,993
その他の固定資産	186,911,781	211,114,371	△ 24,202,590	純資産の部			
建物	481,249	79,519	401,730	基本金	1,300,000	1,300,000	0
器具及び備品	1,630,081	2,106,740	△ 476,659	第1号基本金	1,300,000	1,300,000	0
権利	746,800	746,800	0	基金	137,099,292	162,102,295	△ 25,003,003
退職給付引当資産	13,279,800	12,404,880	874,920	福祉基金	68,651,523	93,648,011	△ 24,996,488
福祉基金積立資産	68,651,523	93,648,011	△ 24,996,488	ボランティア基金	6,848,455	6,847,405	1,050
ボランティア基金積立資産	6,848,455	6,847,405	1,050	交通遺児奨学基金	3,721,280	3,731,206	△ 9,926
千葉トヨコ基金積立資産	36,902,434	36,900,473	1,961	応急小口資金貸付基金	973,600	973,600	0
交通遺児奨学基金積立資産	3,721,280	3,731,206	△ 9,926	千葉トヨコ基金	36,902,434	36,900,473	1,961
退職金積立基金積立資産	33,674,559	33,674,137	422	災害対策基金	20,002,000	20,001,600	400
災害対策基金積立資産	20,002,000	20,001,600	400	国庫補助金等特別積立金			
貸付事業貸付金	973,600	973,600	0	その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	43,062,739	32,998,807	10,063,932
				(うち当期活動増減差額)	10,063,932	4,193,834	5,870,098
資産の部合計	244,904,556	257,515,634	△ 12,611,078	純資産の部合計	181,462,031	196,401,102	△ 14,939,071
				負債及び純資産の部合計	244,904,556	257,515,634	△ 12,611,078

事 務 事 業

1	小地域福祉活動の更なる推進	6
2	情報発信事業の充実	12
3	相談活動の充実	16
4	福祉学習の推進（ボランティアセンター事業） ..	16
5	福祉関連団体等との連携・協力の充実	21
6	市民の自主的な地域福祉活動の支援	27
7	地域生活支援サービスの充実	31
8	会員の拡大	49
9	財政基盤の強化	50
10	収益事業	51
11	法人運営	51
別	表	59

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
1 小地域福祉活動の 更なる推進 地域での具体的な取組み の拡充・課題解決の仕組 みづくり 地域福祉のコーディネート 機能の充実	地域福祉懇談会などを通じて地域のニーズを把握し、住民及び関係団体の自主的な取り組みも活用しながら、小地域単位での福祉活動を推進する。 小地域における福祉課題を解決するため、地域の民生・児童委員や福祉施設・団体等の関係機関と連携を図るなど、地域福祉のコーディネート役を担う。具体的には、地域ごとに職員を配置し、担当地域からの相談を受け付け、必要に応じて関係者による話し合いなどの機会を設けて課題解決に向けた取り組みを行う。 ▶東部・中部・西部 小地域福祉活動 事業計画(令和2年度～令和6年度) ▶東部・中部・西部 小地域福祉活動 実施計画(令和6年度) 困りごとを解決する地域づくりを着実にすすめるため、中期(5年)及び単年度計画を策定。小地域福祉活動の進捗状況を把握し、進行できていない場合は問題への対策、計画の修正など、地域ニーズの変化に迅速に対応するためローリング方式による運用管理をすすめた。 ○小地域福祉活動ミーティング 12月5日(木)午後2時半～4時 参加職員12人 会場 社協会議室 内容 令和6年度上半期の取り組みの振り返り、第三次計画の成果について、第四次計画について 【東部】 ○自治会内自主防災会主催の要援護者避難支援訓練実施に伴い組織化された要援護者避難支援委員会、訓練への参加(氷川台) 要援護者避難支援委員会 9月27日(金)午後2時10分～3時半 氷川台会館 派遣人数2人 内容 要援護者の安否の迅速な確認と、会員および地域の被災状況の把握により被災後の共助による円滑な避難支援を行うための訓練概要の検討 要援護者支援避難訓練 10月27日(日)午前9時～正午 派遣人数1人 内容 在宅避難を想定した訓練。情報拠点、一時避難場所機能を持たせる想定 ○東部金山自治会総会での出前講座 打ち合わせ 4月19日(金)午前10時～11時 中央町地区センター 派遣人数2人 5月18日(土)午後1時～2時 和カフェサラスパティ― 派遣人数4人 出前講座 5月25日(土)午後2時半～3時10分 第六小学校視聴覚室 派遣人数3人 内容 命を守る災害対策～地域で鍛える受援力～ ○大門町2丁目地域 支え合いの検討会(仮称) 住民と社会福祉法人と社協で同じ課題について話し合う意図的な場の創出に向けて、ゆるやかなつながりを継続している。 対象 大門二丁目アパート自治会地域の住民(1～3号棟165世帯) 【中部】 ○「桂林荘」を拠点とした居場所づくり

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	情報共有1件 ○わくわくすこやか体操(中央町・南町地区センター) 引きこもりがちな高齢者が予約しなくても気軽に通える場として、老人福祉センターにて市が作成した体操プログラムを実施している。 ※地区センター事業に再掲 参加人数 平均 8 人～10 人程度 協力 地域包括支援センター、シニアクラブ ○子どもあそび開催(南町地区センター 計3回) ※地区センター事業に再掲 地域で活動するNPO(オニバスの種)の子ども向けイベント協力。地域の子どもの対象にしたあそびの会を実施。 6月29日(土)午後2時～4時「あそび縁日で遊ぼうパート3謎解きかくれんぼ」 12月25日(水)午後2時～4時「忍者修行からくり屋敷の巻物を探せ」 3月22日(土)午後2時～4時「人間すごろく」 延べ参加 26 人 ○情報紙配布 ※地区センター事業に再掲 中央町地区センター通信 1,000部×2回(相談・体操などの案内) 【西部】 ○地域の減災・防災対策に関するアンケートの実施 対象 前沢5丁目にお住まいの方 期間 9月1日(日)～9月20日(金) 回答方法 郵送またはオンライン 配布方法 (福)すぎのこ まあぶるにて各戸配布 集計作業は社協で実施 1,104世帯 回答数 353件、回答率 32.0% 郵送・来所 316件、WEB 37件 (前年度／滝山3・4丁目地域のアンケート 903世帯 回答数 299件 回答率 33.1%) ※集計結果は、社協ホームページ・社協窓口での配布 ▶前沢5丁目地域の減災・防災対策に関するアンケート報告+防災ミニ講座の開催 12月21日(土)午後2時～3時半 社協会議室 参加人数 7人(前沢5丁目 7人) 対象 前沢5丁目の住民 周辺住民 内容 アンケートの報告(社協) 防災ミニ講座 在宅避難について(防災防犯課・市澤氏) ○住みよいまち弥生(弥生) 令和4年度より地域福祉コーディネーターから西部地域担当職員が主担当となり自主活動を側面支援。会議への出席、イベントの支援を主に行なった。 〔定例会・総会〕 4月14日(日)、6月9日(日)、10月13日(日)、 2月9日(日) 〔ポッチャ交流会〕 6月9日(日) 参加人数 45人 〔車いすで行く防災まち歩き〕 10月13日(日) 参加人数 12人 〔弥生まつり〕 12月8日(日) 参加人数 77人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	〔講話・認知症ケアを学ぼう〕 2月9日(日) 参加人数 19 人 ▶いきいきち・い・き「わたしたちと社協」 インタビュー 派遣人数 2 人 5月22日(木)午前9時～10時 住みよいまち弥生・山口代表 ○ゆいまあるはちまん運営推進会議(八幡町) 介護保険事業の「地域密着型サービス」の運営会議に参加し、地域の情報収集を行なった。 5月15日(水)、7月24日(水)書面、9月25日(水)、10月23日(水)、11月27日(水)、1月22日(水)、3月26日(水) ○久留米西団地情報交換会(下里) 団地内において、二人暮らし高齢者世帯や認知症の方々の増加に伴い、自治会としてどこまで関わり、どのような支援を進めていくか検討したいとの申し出から現在関係機関(久留米西団地自治会、西部地域包括支援センター、社協)との情報共有と具体的な連携を促進するために久留米西団地集会所にて開催。 第1回 4月17日(水)午前10時～10時50分 参加人数 8 人 派遣人数 1 人 第2回 1月15日(水)午前10時～11時 参加人数 6 人 派遣人数 1 人 ○第七小学校避難拠点運営連絡会(滝山) 第1回 4月23日(火)午前10時15分～10時54分 参加人数 7 人 派遣人数 1 人 内容 ハザードマップ勉強会他 第2回 6月18日(火)午前10時15分～11時40分 参加人数 10 人 派遣人数 1 人 内容 各組織からの報告・連絡事項、9月防災講座他 第3回 7月8日(月)午前10時15分～11時 参加人数 9 人 派遣人数 1 人 内容 8月東京都防災セミナー、9月防災講座他 8月8日(木)午前10時15分～11時45分 派遣人数 1 人 内容 東京都防災セミナー「避難所生活のヒント」 8月21日(水)午前10時15分～11時45分 派遣人数 1 人 内容 東京都防災セミナー「地域で取り組む要配慮者対策」 第4回 8月21日(水)午後0時10分～0時35分 参加人数 9 人 派遣人数 1 人 内容 9月7日(土)防災講座について打ち合わせ ▶防災講座「自分の命を守るため今知りたい大切なこと」 第七小学校体育館 9月7日(土) 午前9時～正午 住民・関係者約 30 人 派遣人数 2 人 第5回 12月10日(火)午前10時15分～11時40分 参加人数 10 人 派遣人数 1 人 内容 防災活動報告・2月22日(土)防災カフェ他 第6回 3月10日(月)午前10時15分～10時45分 参加人数 10 人 派遣人数 1 人 内容 各組織からの報告・連絡事項、次年度の計画(水防訓練・避難所開設訓練等)ほか ○西部地域の団体等への取材

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
地域拠点整備事業 みんなのえんがわプロジェクト みんなのえんがわ中央町 1,732,262 【前年度 452,667】 指定寄付金収入 864,554 施設整備寄付金収入 170,000 助成金収入 150,000	▶社協だより「新鮮！地域活動情報コーナー」インタビュー 派遣人数 2 人 2 月 13 日(木)午後 1 時～2 時 「手話カフェ」しおん学園 ○滝山地域安心つながり連絡会議 8 月 13 日(火)午前 10 時～11 時 派遣人数 1 人 生活支援アドバイザーと西部地域包括支援センターとの連携イベントとの同時開催での健康・暮らしの相談室を実施検討するが未開催。 ○担当職員ミーティング 4 月から 3 月まで、西部地域担当職員 3 人によるミーティングを定期的実施(全 14 回)。 地域の住民や福祉のために活動している人たち、福祉関係機関などが自由に集い、互いに顔見知りとなって声をかけあい、困りごとの解決をすすめる拠点を整備することを目的に、職員によるプロジェクトチーム(PT)を編成し取り組んだ。 ○拠点住所 東久留米市中央町 2-1-28(民家・元事務所) 令和 6 年 3 月 18 日賃貸借契約締結(家賃月額 85,000 円) ○PT 会議 拠点の運営方針と実施にかかる連絡・調整を行い、運営組織が立ち上がるまでの条件整備を進めるために設置。前年度に引き続き 4 月から 7 月までの間、全 5 回実施し、事業開始に向けたスケジュールや取り組み手法等詳細を協議・検討した。 ▶PT職員 事務局次長、主査 4 人、小地域福祉活動中部地区担当 3 人 ○準備委員会の設置 PTを円滑に運営するため、地域拠点の近隣住民及び自治会、本会関係機関・団体の 9 名の委員で構成する準備委員会を設置。地域拠点の基本的な理念や方針、運営委員会に関する事項について協議・検討し、後に設置予定の運営委員会に引き継ぐことを任務とした。 第 1 回 6 月 4 日(火)午後 7 時～9 時 出席 9 人、事務局 9 人 第 2 回 6 月 21 日(金)午後 5 時～7 時 出席 8 人、事務局 9 人 第 3 回 7 月 10 日(水)午後 5 時～7 時 10 分 出席 9 人、事務局 9 人 第 4 回 7 月 26 日(金)午後 5 時～6 時 35 分 出席 9 人、事務局 9 人 第 5 回 8 月 8 日(木)午後 5 時～6 時 5 分 出席 9 人、事務局 8 人 ※8 月 16 日運営委員会設置により廃止 ○みんなのえんがわ中央町運営委員会 地域拠点の近隣住民及び自治会、本会関係機関・団体・個人等、地域拠点の効果的な運営に必要と思われる者の中から 10 名程度の委員で構成。内容は、地域拠点の基本理念及び基本方針(活動目標)に基づき、円滑かつ効果的な運営に関する事項について協議・検討し、事務局長に提言すること。 ▶運営委員会委員 7 名(設置時 9 人) 全 12 回開催(第 1 回 8 月 29 日、第 2 回 9 月 11 日、第 3 回 9 月 24 日、第 4 回 10 月 8 日、第 5 回 10 月 23 日、第 6 回 11 月 6 日、第 7 回 11 月 18 日、第 8 回 12 月 2 日、第 9 回 12 月 17 日、第 10 回 1 月 4 日、第 11 回 2 月 13 日、第 12 回 3 月 19 日)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																												
	〔協議・検討事項〕 ・運営委員会の位置づけや役割、運営方法 ・建物設備や必要備品 ・利用料金設定と金銭管理、オープン時間、えんがわサポーター(運営ボランティア)の役割、リスク管理、イベントやプログラムの内容承認 ○プレオープン 10月1日～11月19日 オープン日数・来場者等 19日・来場者 46人・運営サポーター48人 ○グランドオープン 11月20日 利用協力金:ひとり100円(18歳以下無料)、貸室:1室半日1,000円 えんがわサポーター登録者 7人 ▶オープン日数等 <table><tr><td></td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td></tr><tr><td>オープン日</td><td>5</td><td>11</td><td>10</td><td>10</td><td>6</td><td>42</td></tr><tr><td>来場者</td><td>15</td><td>21</td><td>38</td><td>28</td><td>22</td><td>124</td></tr><tr><td>サポーター</td><td>11</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>11</td><td>94</td></tr></table> ▶イベント 健康スマイル体操&リンパトレナージュ、女声コーラス ゼーレ 合唱の披露、書初め、できたてパンを楽しむ会 ▶プログラム おしゃべりカフェ、塗り絵カフェ、社協相談室、お正月遊び、朗読、楽しく歌おうの会、気になる！知りたい！おはなし会、ゆうべのつどい、えんがわ談話室、スナックはなみずき、かんたんスマイル英会話 ○えんがわ棚マルシェ(3月より実施) 集客と資金確保のため、共有スペースに備え付けの棚を市民や市内に活動拠点がある団体に貸出す。 棚1口(約 0.3 ㎡)2,600 円+消費税／月を基準 貸出期間は 1 か月単位 ※陳列・入替えはマンスリーオーナーが行う 利用実績 0 件 ○運営資金確保等 ▶指定寄付金の受領 ・19 件 864,554 円 ・1 件 170,000 円 看板代(東京東久留米ライオンズクラブ様) ▶東京都地域公益活動推進協議会助成金交付決定 150,000 円 「令和6年度地域課題に取り組むための助成事業」一部助成 縁台ほか備品整備 ▶キモチと。(1月10日合意書締結) 運営資金確保の一環として、不要になったモノの買取金額で様々な団体等に寄付、応援、支援することができるブックオフコーポレーション株式会社の宅配買取サービスを活用した取り組みに参加。本、CD・DVD、ゲームの回収ボックスを設置し、ブックオフが集荷した品物に値段がつき、みんなのえんがわ中央町の運営費として受け取る(指定寄付)。		11月	12月	1月	2月	3月	合計	オープン日	5	11	10	10	6	42	来場者	15	21	38	28	22	124	サポーター	11	23	24	25	11	94
	11月	12月	1月	2月	3月	合計																							
オープン日	5	11	10	10	6	42																							
来場者	15	21	38	28	22	124																							
サポーター	11	23	24	25	11	94																							

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
地域福祉コーディネーター事業 市受託金6,380,000円 【前年度 6,336,000 円】 行政機関との打ち合わせ フードドライブ・フードパントリー実施団体 側面支援 ひがしくるめ ひきこもり家族会	回収ボックス設置場所 みんなのえんがわ中央町、本会窓口 東久留米市地域福祉計画(基本理念「新たな“つながり”づくり」) 10 年計画 に基づき、平成27年度から市受託事業として西部地域(小金井街道西側の地域)に地域福祉コーディネーターを1名配置(兼務体制)。現在の福祉制度では解決できないような、一人ひとりの困りごとや地域及び住民組織等の抱える課題の深刻化を防ぐため、個別の困りごとの相談や困りごとの解決に向けた支え合いの地域づくりを進めている。 個別支援における面談調整や電話、メールや「LoGo チャット(行政専用回線)」を活用し、自立相談支援機関と支援対応の相談や情報の共有を図った。 10 月 23 日(水)市役所 派遣人数 2 人 ○フードパントリー実施への支援 ▶第 6 回フードパントリーin 市民プラザ 配布:70 個 5 月 6 日(月)午後 2 時~3 時 東久留米市役所 市民プラザ フードドライブ 令和 6 年 3 月25 日(月)~4 月 22 日(月) 5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町)、3 地域センター(西部・東部・南部)、シャローム東久留米 ▶実行委員会 4 月 17 日(水)中央町地区センター 派遣人数 2 人 ○ひきこもり家族会 内容 自己紹介、参加者同士の交流 会場 中央町地区センター、市役所701会議室 第 34 回 4 月 14 日(日) 参加人数 家族 10 人、当事者 2 人、見学 1 人、運営メンバー4 人(家族 2 人、サポーター2 人)、社協 1 人、市職員 2 人 第 35 回 5 月 12 日(日) 参加人数 家族 9 人、当事者 2 人、運営メンバー4 人(家族 1 人、サポーター3 人)、社協 2 人 第 36 回 6 月 9 日(日)学習会 参加人数 37 人、運営メンバー4 人、社協 2 人 テーマ「ひきこりの理解と対応 わが子との向き合い方」 講師 NPO 法人 KHJ 埼玉けやきの会 代表理事 田口ゆりえ 氏 第 37 回 7 月 21 日(日) 参加人数 家族 8 人、当事者 6 人、運営メンバー7 人(家族 3 人、サポーター4 人)、社協 2 人 第 38 回 8 月 18 日(日) 参加人数 家族 7 人、当事者 4 人、見学 1 人、運営メンバー8 人(家族 4 人、サポーター4 人)、社協 1 人 第 39 回 9 月 8 日(日) 参加人数 家族 8 人、当事者 4 人、運営メンバー8 人(家族 4 人、サポーター4 人)、社協 2 人 第 40 回 10 月 20 日(日) 参加人数 家族 9 人、当事者 3 人、運営メンバー5 人(家族 3 人、サポーター2 人)、社協 1 人 第 41 回 11 月 10 日(日) 参加人数 家族 5 人、当事者 1 人、運営メンバー5 人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
関係する会議等への参加	(家族3人、サポーター2人)、社協2人 第42回12月8日(日) 参加人数 家族10人、当事者4人、運営メンバー5人 (家族3人、サポーター2人)、社協1人 第43回1月19日(日) 参加人数 家族9人、当事者6人、運営メンバー5人 (家族2人、サポーター3人)、社協2人、見学者1人 第44回2月9日(日) 参加人数 家族8人、当事者2人、運営メンバー6人 (家族4人、サポーター2人)、社協1人 第45回3月9日(日) 合同ひきこもり家族会 参加人数 家族22人、当事者9人、運営メンバー8人(家族4人、サポーター4人)、社協2人(東久留米、清瀬)、市職員2人、見学者1人 共催 清瀬市社会福祉協議会 ▶家族等ひきこもり支援情報の提供 延べ250件(メール、郵送) 5月13日(月)59件、9月9日(月)60件、12月16日(月)65件、2月21日(金)66件 ▶家族会ミーティング 内容 各回の振り返り、次回の運営について、学習会の企画 参加 有志家族、サポーター、地域福祉コーディネーター 第1回4月9日(火) 参加人数6人 第2回5月7日(火) 参加人数7人 第3回6月4日(火) 参加人数7人 第4回7月16日(火) 参加人数6人 第5回8月13日(火) 参加人数5人 第6回9月3日(火) 参加人数4人 第7回10月15日(火) 参加人数6人 第8回11月5日(火) 中止 第9回12月3日(火) 参加人数4人 第10回1月14日(火) 参加人数5人 第11回2月4日(火) 参加人数5人 第12回3月4日(火) 中止 ▶ねこの集会(当事者会) 立ち上げ支援 第2回10月12日(土) 参加人数 当事者3人、サポーター1人、社協1人 第4回12月28日(土) 参加人数 当事者4人、サポーター1人、社協1人 5月14日(火)第1回東久留米市自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 7月9日(火)第2回東久留米市自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 7月17日(水)ほっとするまち講習 打ち合わせ 8月27日(火)生活支援コーディネーター連絡会 9月2日(月)ほっとするまち講習 打ち合わせ 9月10日(火)第3回東久留米市自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 11月27日(水)生活支援体制整備第一層協議体 12月7日(土)ほっとするまち講習(ファシリテーター)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
個別相談支援 22 件 (前年度 25 件／▲3 件) 広 報 研修等への参加 スーパービジョン その他(見学等)	12 月 17 日(火)ほっとするまち講習 打ち合わせ 1 月 14 日(火)第 5 回東久留米市自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 1 月 20 日(月)自殺対策推進協議会 西部 11 件、他 11 件(東部 3、中部 7、市外・不明 1) 4 月 地域活動へのつなぎ、介護・相談先がわからない、ひきこもり家族支援、近隣苦情 5 月 ひきこもり家族支援(2 件)、生活困窮・相談先がわからない 7 月 介護サービス・認知症 8 月 生活困窮、利用者の権利擁護 9 月 借家トラブル 10 月 公園のごみ 11 月 暮らしの不安、外出困難な人の地域活動、猫の飼育トラブル 12 月 地域パトロールの苦情、ゴミ出し、家事を教えてほしい 2 月 福祉制度、地域活動へのつなぎ(2 件)、ひきこもり家族支援 ▶ひがしくめ社協だより 記事掲載 4・9・12・2 月 ▶広報ひがしくめ 記事掲載 5・6・9・12・3 月 ▶ひがしくめ ひきこもり家族会・学習会チラシ 公共施設等布置・配布 計 9,900 部 4 月 30 日(火)家族会・居場所を学ぶ研修会(オンデマンド配信) 9 月 27 日(金)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 11 月 21 日(木)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 11 月 27 日(水)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 12 月 6 日(金)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 12 月 19 日(木)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 1 月 24 日(金)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 2 月 20 日(木)区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編 3 月 5 日(水) 参加職員 2 人 スーパーバイザー 日本社会事業大学大学院 講師 北川進 氏 テーマ 住民や関係機関と成果を共有する報告書と記録について 4 月 3 日(水) 全域／アイネカフェ×ひきこもり女子会(見学同行) 5 月 9 日(木) 中部／つながるカフェ(見学同行) 7 月 11 日(木) 西部／サロンやよい(見学) 10 月 13 日(日) 西部／すみよいまち弥生 防災まち歩き(見学) 10 月 21 日(月) 全域／東久留米市商工会 地元でおしごと体験フェア(見学) 11 月 12 日(火) 全域／出前講座 新任民生委員研修 12 月 20 日(金) 西部／カルペディエム café×滝山五丁目自治会(見学同行)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
2 情報発信事業の充実 広報誌・情報誌などの発行 社協だより 4,118,187 【前年度 3,890,475】 広告料収入 280,000 【前年度 280,000】 (デিজリー版作成) 16,440 ボランティア通信の発行 67,304 【前年度 45,447】	2月22日(土) 西部／防災カフェ 滝山住宅自主防災組織(見学) 2月22日(土) 西部／シニア食堂 滝山住宅悠々会(見学) 3月3日(月) 全域／出前講座 地域包括支援センター法人職員研修／市介護福祉課 地域における福祉に関する情報を広く収集・提供する ○社協だよりの発行 発行月 4、9、12、2月 年4回 発行日 各号1日 発行号 4月第225号、9月第226号、12月第227号、2月第228号 全戸配布 約54,000世帯(前年度約54,000世帯) 広報費(印刷) 3,000,800円(前年度2,807,200円／193,600円増) 配布手数料 1,054,332円(前年度997,597円／56,735円増) 振込手数料 880円(前年度880円) 郵送料 62,175円(前年度84,798円／▲22,623円) ※共同募金の結果報告・礼状の企業・団体送付分含む 広告料収入 280,000円(前年度280,000円) ○デিজリー音訳によるひがしくるめ社協だより CD(コンパクトディスク)に録音して必要とされる方へ配布 配布先:市内8人 音訳協力:個人ボランティア11人 謝金:2,000円／1人1回(1号2人体制) 合計16,000円 振込手数料 440円 ○社協音訳ボランティア登録者連絡会 7月3日(水) 午前10時～11時 参加人数5人 内容 音訳活動スケジュールについて、情報交換 ボランティア情報に特化させ、需要と供給のニーズを満たすことを意図した内容を通信紙として定期発行。 ○ボランティア通信 ▶発行回数 5回(前年度3回) 5・7・11・1・3月 ▶発行部数 7,821部(前年度4,830部／2,991部増) ▶布置場所 市内公共機関、金融機関、東久留米駅、商店等 ※個人ボランティア登録者、登録ボランティア団体、及び民生・児童委員へ送付 ▶配達ボランティア3人、仕分けボランティア1人 ○デিজリー音訳によるボランティア通信 CD(コンパクトディスク)に録音して必要とされる方へ配布 ▶録音者 5人(前年度3人) ▶配布先 市内5人(前年度5人) ▶謝金 2,000円／1回 合計10,000円 ○from ボランティアセンター 年4回発行(社協だより3面掲載)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要												
ホームページなど電子媒体を活用した情報の発信 ホームページ 267,850 【前年度 1,573,550】	○災害ボランティア情報ブログ 記事数 0 件(前年度 4 件／▲4件)  ホームページ、各種 SNS の活用はもとより、ボランティア・イベント情報等を登録者にメール配信し、興味関心のある分野の最新情報を取りやすい仕組みを構築。災害ボランティア情報ブログも開設し、災害支援ボランティアの最新情報を配信している。スマートフォンやタブレット端末でもアクセス可能なレスポンスデザインで、拡大文字、音声読み上げシステムを導入し、誰もがより使いやすく情報を得やすい媒体として活用している。 https://www.higashikurume-shakyo.or.jp/ ○ホームページアクセス解析結果 令和 6 年 4 月ホームページリニューアル。令和 6 年 4 月～令和 7 年 1 月 28 日解析不能。 ▶ページビュー合計: 10,835 件 期間 1 月 29 日～3 月 31 日 (前年度4月～7月 24,060 件) <table><tr><td>1/29-1/31</td><td>2 月</td><td>3 月</td></tr><tr><td>746 件</td><td>5,162 件</td><td>4,927 件</td></tr></table> ▶ページ閲覧数順位 期間 1 月 29 日～3 月 31 日(令和 6 年度全期間は解析不能) 1. トップページ 10.51% 2. 東久留米市内の子ども食堂について(情報提供) 3.5% 3. みんなのえんがわ中央町 2.83% ▶訪問者数合計 期間 1 月 29 日～3 月 31 日 3,921 件 (前年度4～7月 17,239 件) <table><tr><td>1/29-1/31</td><td>2 月</td><td>3 月</td></tr><tr><td>226 件</td><td>1,892 件</td><td>1,803 件</td></tr></table> ○お好みボランティア・イベントメールサービス 登録者数 84 件(令和 6 年度解析不能) ○ホームページバナー広告料収入 0 円(前年度 6,000 円/▲6,000 円) ※1 コマ×月 1,000 円 SNS(ソーシャルネットワーキングサービス) 市民に対して行う地域福祉に関する様々な情報を、積極的かつ即時に発信することにより、ボランティア・市民活動への参加の門戸を広げるために運用。投稿する情報等は、本会が行う事業に関する情報、事業以外の福祉に関する情報、災害発災時、緊急を要する情報など。 ▶Facebook https://bit.ly/3hsYHFt  ▶X(旧 Twitter) https://twitter.com/kurume_hig  ▶LINE https://lin.ee/ePc3hcP  ▶YouTube https://www.youtube.com/channel/UCDoMQG_-mYurUQ5lZyTR66Q 	1/29-1/31	2 月	3 月	746 件	5,162 件	4,927 件	1/29-1/31	2 月	3 月	226 件	1,892 件	1,803 件
1/29-1/31	2 月	3 月											
746 件	5,162 件	4,927 件											
1/29-1/31	2 月	3 月											
226 件	1,892 件	1,803 件											

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																	
3 相談活動の充実	認知症高齢者、知的・精神に障がいのある方の相続・贈与・財産分与や成年後見制度について、弁護士による相談を無料で実施。 ※事前予約制 ・相 談 員 弁護士(東京三弁護士会より派遣) ・実施日時 毎月第2日曜日午後2時～4時40分(1件40分) ・場 所 中央町地区センター 相談室 ・対 象 者 東久留米市民で、以下のいずれかに当てはまる方、その親族および関係者。(1)65歳以上の高齢者 (2)愛の手帳所持者、またはそれに準ずる者 (3)精神保健福祉手帳所持者、またはそれに準ずる者 ・受付内容 遺言、相続、贈与、財産分与、成年後見・任意後見制度利用、権利侵害、身上監護、福祉サービスの苦情、その他権利擁護に関する相談 ・実施回数 10回(前年度10回／増減なし) ・申込件数 34件(前年度17件／17件増) ・実施件数 27件 (前年度17件／10件増) ・対象者内訳 高齢者27件(前年度 高齢者13件、障がい者4件) ・相談内訳(重複あり)遺言3件、相続16件、贈与4件、成年後見制度2件、その他権利擁護8件 (前年度 遺言1件、相続7件、贈与1件、権利侵害2件、成年後見制度4件、苦情相談2件)																	
福祉相談所事業の実施																		
無料法律相談																		
314,280 (市300,000) 【前年度314,280】	<table><tr><td>4月14日 4件</td><td>5月12日 3件</td><td>6月9日 3件</td><td>7月14日 1件</td><td>8月18日 1件</td><td>9月8日 2件</td></tr><tr><td>10月13日 中止</td><td>11月10日 4件</td><td>12月8日 中止</td><td>1月12日 3件</td><td>2月9日 3件</td><td>3月9日 3件</td></tr></table>						4月14日 4件	5月12日 3件	6月9日 3件	7月14日 1件	8月18日 1件	9月8日 2件	10月13日 中止	11月10日 4件	12月8日 中止	1月12日 3件	2月9日 3件	3月9日 3件
4月14日 4件	5月12日 3件	6月9日 3件	7月14日 1件	8月18日 1件	9月8日 2件													
10月13日 中止	11月10日 4件	12月8日 中止	1月12日 3件	2月9日 3件	3月9日 3件													
4 福祉学習の推進 (ボランティアセンター事業) ボランティア活動推進事業運営委員会	ボランティア活動推進事業の円滑な運営を目的に、ボランティア活動推進事業に関する企画、立案、ボランティアセンター機能に関する提言、その他ボランティア活動を推進するための必要な事項について検討する。 ▶事業調整のため未実施																	
福祉学習・啓発事業の充実	多様な活動や福祉学習の機会を多世代の市民に紹介し、地域福祉の課題を身近なものとして考え、お互いさまの関係とボランティアの担い手になるきっかけづくりをすることで、地域福祉の推進を図る。																	
チャレンジボランティア講座	○チャレンジボランティア講座 対象 小学校4年生以上の児童・生徒等(メニューにより制限有) 参加人数 延べ35人(前年度 延べ58人/▲23人) オンライン説明会 7月1日(月)～8月9日(金) 動画視聴回数88回 申込受付 7月10日(水)～8月9日(金) 参加人数23人 ボランティア活動 8月1日(木)～31日(土) ボランティア活動受け入れ施設・団体26団体 高齢者施設6、障がい者施設6、保育園・児童施設12、ボランティア団体2																	
ボランティアスクール	○出前講座 ▶講師派遣4件(前年度4件)																	
0																		

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
【前年度 1,000】	・東久留米総合高校 福祉体験 - 日時 6月7日(金)午後1時15分～3時5分 派遣人数2人 - 内容 ボランティアとは ・防災まちづくり学校 派遣人数3人 - 日時 9月7日(土)午後1時～2時半 - 内容 災害ボランティアセンターと災害ボランティア活動 - 主催 東久留米市教育委員会 ・認知症サポーターステップアップ講座 派遣人数2人 - 日時 9月13日(金)午後2時～4時 - テーマ 地域のボランティア活動とその心得 - 主催 市介護福祉課 ・認知症カフェ交流会 派遣人数1人 - 日時 11月22日(金)午後2時～3時半 - 内容 社協ミニデイホームの活動とボランティア保険について - 主催 市介護福祉課 ▶ボランティア団体等を調整16件（前年度11件／5件増） ※ボランティア依頼件数より一部再掲 ・東久留米総合高校1クラス23人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第一小学校4年生3クラス93人(視覚障がいの理解) - 講師 かたつむりの会 ・第一小学校4年生3クラス93人(聴覚障がいの理解) - 講師 金曜手話サークル ・第二小学校4年生3クラス72人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第三小学校4年生3クラス85人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第三小学校4年生3クラス85人(視覚障がいの理解) - 講師 かたつむりの会 ・第三小学校4年生3クラス85人(聴覚障がいの理解) - 講師 金曜手話サークル ・第六小学校4年生2クラス63人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第七小学校4年生3クラス101人(車いす体験・アイマスク体験) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第九小学校4年生4クラス116人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験・点字) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・南町小学校4年生4クラス91人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) - 講師 シニアアシスト・おもいやり ・南町小学校4年生3クラス95人(聴覚障がいの理解) - 講師 シニアアシスト・おもいやり

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																														
市民活動情報の発信 0 【前年度 更新なし】	・本村小学校 4 年生 2 クラス 43 人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・本村小学校 4 年生 2 クラス 51 人(視覚障がいの理解) 講師 かたつむりの会 ・小山小学校 4 年生 2 クラス 67 人(アイマスク体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・自由学園初等部 3 年生 1 クラス 34 人(視覚障がいの理解・聴覚障がいの理解) 講師 かたつむりの会/金曜手話サークル ボランティア活動や市民活動の情報発信を通じて、多くの市民が地域を良くする活動に参加する機会づくりと、団体活動の支援を目的として、ホームページに市民活動情報を集め、掲載している。 ・令和 6 年度更新なし																														
ボランティアの養成 ボランティア総合相談・需給調整 69,756 【前年度 61,259】	ボランティアコーディネートに必要な相談、需給調整を始め、ボランティアが安心して活動できるようボランティア保険受付窓口や活動のフォローアップを行う。 ・ボランティアコーディネート依頼 75 件(前年度 124 件／▲49 件) ・相談件数 2,256 件(前年度 2,120 件／136 件増) 内容内訳(単位:件数) <table><tr><th></th><th>活動 相談</th><th>登録</th><th>講座</th><th>機材 貸出</th><th>保険</th><th>報告 連絡</th><th>情報 提供</th><th>その 他</th><th>合計</th></tr><tr><td>件数</td><td>788</td><td>39</td><td>91</td><td>31</td><td>75</td><td>1,067</td><td>101</td><td>64</td><td>2,256</td></tr><tr><td>割合(%)</td><td>35</td><td>2</td><td>4</td><td>1</td><td>3</td><td>47</td><td>5</td><td>3</td><td>100</td></tr></table> ※機材:アイマスク、点字器、白杖、スクリーン、テレビ、ビデオデッキ、印刷機、テント、発電機、投光機、防災用ラジオ ○物品寄付 ▶使用済切手、手づくり品など ▶チャリティー販売(手づくり品の物品寄付をボランティアセンター、中央町地区センターで販売) 合計 12,037 円(前年度 6,590 円／5,447 円増)※一般寄付計上		活動 相談	登録	講座	機材 貸出	保険	報告 連絡	情報 提供	その 他	合計	件数	788	39	91	31	75	1,067	101	64	2,256	割合(%)	35	2	4	1	3	47	5	3	100
	活動 相談	登録	講座	機材 貸出	保険	報告 連絡	情報 提供	その 他	合計																						
件数	788	39	91	31	75	1,067	101	64	2,256																						
割合(%)	35	2	4	1	3	47	5	3	100																						
ボランティア登録管理	個人・団体のボランティアを登録し、情報発信、コーディネートなど側面的な活動支援を行う。 ▶個人ボランティア登録者 70 人(前年度 77 人／▲7 人) ▶登録ボランティア団体 29 団体(前年度 28 団体／1 団体増)																														
ボランティア保険・行事 保険受付窓口事業 収入 42,249 【前年度収入 33,500】	▶ボランティア保険の取り扱い 1,374 人(前年度 1,389 人／▲15 人) ▶行事保険の取り扱い(行事開催件数) 135 件 7,485 人(前年度 121 件 5,885 人／14 件増 1,600 人増) ▶行事保険(当日参加対応型)の取り扱い(行事開催件数)																														

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
地域協働事業 0 【前年度 0】	24 件 2,961 人(前年度 30 件 2,651 人／▲6 件 310 人) ボランティア市民活動団体が単独では開催できない講座や事業に対して本会と協働で事業をしたいという提案があった際、事業内容が本会の趣旨と一致し、かつ地域のニーズとなっている場合は一定の条件下で柔軟かつ幅広く協力する。そのことにより、地域ニーズへ即応することもでき、またボランティア団体への支援につなげる。 ▶実施なし
【新規】ボランティア体験講座 20,110	地域でボランティアをしたい人と、ボランティア団体をつなげるための体験講座を実施。講座では、登録団体と協力し、具体的な活動イメージを持てるようにする。希望者には個別相談で活動をコーディネートし、団体にとっては新たな参加者募集の機会とする。 第 1 回 5 月 27 日(月)午前 10 時～正午 参加人数 4 人 協力団体 シニアアシスト・おもいやり 第 2 回 10 月 3 日(木)午前 10 時～11 時半 参加人数 2 人 協力団体 東久留米 CPR 友の会
ネットワーク事業 17,687 【前年度 0】	ボランティア活動推進に伴う関係機関とのネットワークを形成するため、各種連絡会を開催・参画する。 ○社協音訳ボランティア登録者連絡会 ※社協だより再掲 社協だより及びボランティア通信の音訳ボランティアへの依頼調整、情報交換 日時 7 月 3 日(水)午前 10 時～11 時半 参加人数 5 人 開催方法 社協会議室 内容 自己紹介、年間予定、情報交換 ○ボランティア連絡会 未実施 ○福祉施設ボランティア担当者連絡会 未実施 ○ボランティア・市内福祉施設ボランティア担当者合同連絡会 2 月 26 日(水)午前 10 時～11 時半 参加人数 8 人 ○北多摩北部ブロックボランティア担当者連絡会(幹事:東久留米市・武蔵野市) 近隣ボランティアセンターの情報交換 第 1 回 5 月 16 日(木)午後 2 時～4 時 東久留米市社協 参加人数 11 人 第 2 回 2 月 12 日(水)午後 2 時～4 時 東久留米市社協 参加人数 12 人 ○北多摩北部ブロックボランティア担当者 災害 kintone 説明会 10 月 2 日(水)午後 2 時～4 時 小平市社協 派遣人数 2 名 ○区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議 第 2 回 7 月 25 日(木)午後 3 時～5 時 オンライン 派遣人数 2 人 ○区市町村ボランティア・市民活動センター長会議 ○区市町村ボランティア・市民活動推進機関 災害担当者会議

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
災害ボランティアセンターに関する活動 災害ボランティアセンター 市民スタッフ養成 60,300 【前年度 20,000】 災害ボランティアセンター 市民スタッフの会 14,398 【前年度15, 928】 災害ボランティア啓発 災害ボランティアセンター 職員プロジェクト	4月17日(水) 午後1時15分～3時15分 オンライン 派遣人数1人 日頃から市民の防災意識を高め、災害時に市民自身が自助・共助による減災活動や復旧、復興に取り組んでいける地域づくりのため、災害時の災害ボランティアセンター運営やボランティア活動のコーディネート、平常時の訓練や普及啓発事業に協力する市民スタッフを養成する。 ○市民スタッフ養成講座 1日目 1月11日(土)午前9時半～午後3時 会場 わくわく健康プラザ 集会室1 講師 東久留米市環境安全部防災防犯課 主査 早瀬裕隆 氏 災害支援・防災教育コーディネーター 宮崎賢哉 氏 参加人数 11人(市民スタッフ2人含む) 2日目 1月18日(土)午前9時半～11時半 会場 わくわく健康プラザ 集会室1他 講師 災害支援・防災教育コーディネーター 宮崎賢哉 氏 参加人数 14人(市民スタッフ3人含む) 東久留米市との協定により、災害時に本会が設置する「災害ボランティアセンター」の運営を担う、本会に登録した市民のボランティアスタッフ。 ▶登録人数42人(前年度46人／▲4人) ▶市民スタッフ交流会 平時の取り組みの共有、災害時の速やかな連携を目指した横のつながりづくりの場として実施。 第1回 6月15日(土)10時～11時半 参加人数 9人 第2回 10月12日(土)10時～11時半 参加人数 12人 第3回 2月15日(土)10時～11時半 参加人数 9人 ○東久留米市総合防災訓練 10月27日(日)午前8時～正午 滝山公園 参加人数 市民スタッフ6人、来場者(ブース体験) 約80人 ○防災キャラバン in 六仙公園 12月14日(土)午前9時半～午後4時 六仙公園 参加人数 市民スタッフ5人、来場者(ブース体験) 約77組 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の企画運営を通じて、災害時の職員の動きの課題の整理と、全職員の共通理解を深める方法について検討するため、職員によるプロジェクトチームを編成し取り組んだ(令和5年度より)。 ○職員プロジェクトチーム 第9回 7月29日(月)午前10時～正午 参加人数 5人 第10回 8月16日(金)午後2時～4時 参加人数 5人 報告会 12月3日(火)午後3時半～5時 参加人数 11人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
災害ボランティアセンター 備品整備 123,791 【前年度 125,080】 5 福祉関連団体等との 連携・協力の充実 福祉関連団体連絡会・ 研修会の開催 市内社会福祉法人連絡会 50,052 【前年度 50,000】 (東京都地域公益活動推進 事業ネットワーク助成金) 50,000 ※返還金 0	○研修参加 災害ボランティアコーディネーター養成講座運営者コース 初任者編 7月23日(火)午後1時半～4時半 派遣人数1人 災害用備品を備えておくことで、災害発生時、災害ボランティアセンターのスムーズな立ち上げ・運営を目指す。 整備物品:ベルトパーテーション・雨具・災害ボランティアセンターマッチングシュミレーター 地域で活動している福祉関連団体との連携をすすめる。 ○東久留米市内社会福祉法人連絡会と事務局 支出:24,552円(消耗器具备品費24,497円、振込手数料55円) 市内に所在するもしくは市内で事業所等を経営する社会福祉法人が相互に情報交換を行い、それぞれの専門性を活かして地域のニーズや課題を受け止め、連携・協働により地域公益活動等に取り組むことで、安心して暮らせる地域づくりの推進に寄与することを目的とする連絡会の事務局を担う。 (連絡会役員 *～R7.3.21まで) 会 長 社会福祉法人しおん保育園 理事長 早川寿美子 氏 副会長 社会福祉法人三育ライフ 理事長 東海林正樹 氏 副会長 社会福祉法人イリアンソス 理事長 磯部光孝 氏 監 事 社会福祉法人聖心会 理事長 今井恵子 氏 (連絡会役員 *R7.3.21付 会長の辞任による改選) 会 長 社会福祉法人イリアンソス 理事長 磯部光孝 氏 副会長 社会福祉法人三育ライフ 理事長 東海林正樹 氏 副会長 社会福祉法人聖心会 理事長 今井恵子 氏 監 事 社会福祉法人龍鳳 理事長 貝沼寿夫 氏 ○定期総会(第10回) 支出:1,500円 6月25日(火)午前10時～正午 出席14法人・19人 事務局6人 *欠席法人のうち、事前に議案についての意思表示があった法人5法人 会場 東久留米市市民プラザホール 出席 高 齢…(3)三育ライフ、マザアス、けやき園 障がい…(7)イリアンソス、リブリー、えいぶる、森の会、恩賜財団東京都同胞援護会、龍鳳、チャレンジャー支援機構 児 童…(3)しおん保育園、清心福祉会、おひさま会 その他…(1)東久留米市社会福祉協議会 内容 議題①令和5年度事業報告・決算報告(案)の承認について、②その他 その他 市内における地域公益活動実践報告 ・「しゃろーむ・かふえ(地域に開かれた認知症カフェの取組み)」 発表者 三育ライフ東京事業所 統括施設長 我謝悟 氏 ・「夕涼み会(実行委員会形式で毎年開催する夏祭りの取組み)」 発表者 イリアンソス 理事長 磯部光孝 氏

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	定期総会(第11回) 支出:1,500円 3月21日(金)午前10時～正午 出席12法人・15人、事務局5人 会場 東久留米市市民プラザホール 出席 高 齢 …(3)三育ライフ、マザアス、陵風会 障がい…(5)イリアンソス、リブリー、すぎのこ、森の会、龍鳳 児 童…(3)慈光会、聖心会、清心福祉会 その他…(1)東久留米市社会福祉協議会 内容 議題①令和7年度事業計画・予算(案)の承認について、②人事案件、 ③その他 幹事会企画研修会 「社会福祉法人が地域公益活動に取り組む意義とその効果」 講師 1)東京都社会福祉協議会 地域福祉部 部長 森純一 氏 2)東村山市内社会福祉法人連絡会 副代表幹事 西岡修 氏 (白十字会特別養護老人ホーム白十字ホーム施設長) (幹事会幹事) *令和7年3月31日現在 高齢・障がい・児童分野より各 2 法人 計 6 法人と事務局(社協) 社会福祉法人三育ライフ 東京事業所 統括施設長 我謝悟 氏 社会福祉法人マザアス マザアス東久留米 施設長 黒澤信一 氏 社会福祉法人イリアンソス 理事長 磯部光孝 氏 社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会 さいわい福祉センター 所長 河野直樹 氏 社会福祉法人しおん保育園 理事長・園長 早川寿美子 氏 社会福祉法人聖心会 くるみ保育園 園長 小又和江 氏 社会福祉法人東久留米市社会福祉協議会 事務局長 土屋健治 ○幹事会 支出:1,000 円(会議費)、18,000 円(講師謝金) 会の効率的な運営を図るため、必要な事項について検討する 第 1 回 5 月 21 日(火)午後 4 時～5 時半 出席 5 法人・5 人、事務局 5 人 会場 社協会議室及びオンライン 内容 議題①令和 6 年度(第 10 回)総会議案について、②総会当日(6 月 25 日)の役割分担について、その他情報共有等の時間について ③今後のスケジュール、④その他 第 2 回 2 月 3 日(月)午後 4 時～5 時半 出席 5 法人・5 人、事務局 5 人 会場 社協会議室及びオンライン 内容 協議事項①令和 6 年度事業の進捗状況について、②令和 7 年度事業 計画・予算について、③令和 6 年度(第 11 回)総会について(日程、議 案及び開催方法)、④東京都地域公益活動推進協議会 令和 6 年度地 域ネットワーク事業実績報告書について、⑤今後のスケジュールにつ いて、⑥その他 幹事会企画研修会 3 月 21 日(金) 第 11 回総会終了後 会場 東久留米市市民プラザホール 内容 幹事会企画研修会 出席 12 法人・15 人、事務局 5 人【再掲】

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	「社会福祉法人が地域公益活動に取り組む意義とその効果」 講師 1)東京都社会福祉協議会 地域福祉部 部長 森純一 氏 2)東村山市内社会福祉法人連絡会 副代表幹事 西岡修 氏 (白十字会特別養護老人ホーム白十字ホーム施設長) ○分科会 〔情報交換・交流〕 支出:2,000 円(会議費) 各法人間の良い出会いを通して、互いの強みを発見し、活かす方法を共有する場として情報交換会を開催し、顔合わせ、情報交換・課題共有等を行い、職員間の交流を進めた。定期的(偶数月の第3水曜日の午後2時～3時半)に集まりを持ち、分科会内での情報交換と研修会の企画等を行った。 第1回4月17日(水)午後2時～3時23分 出席 6法人・6人、事務局3人 会場 Zoomミーティング 内容 令和5年度分科会事業の振り返り、令和6年度事業計画予算について、分科会役割分担について、今後のスケジュール(案)について 第2回11月13日(水)午後2時～3時35分 出席 4法人・4人、事務局4人 会場 社協会議室AB 内容 分科会の開催方法等について、職員研修会について、来年度予算について 第3回12月18日(水)午後2時～3時半 出席 5法人・5人、事務局4人 会場 Zoomミーティング 内容 令和7年度分科会の開催方法等について、職員研修会・情報交換会について、来年度予算について 第4回2月19日(水)午後2時～2時51分 出席 4法人・4人、事務局3人 会場 Zoomミーティング 内容 幹事会企画研修について、令和7年度情報交換会(アンガーマネジメント)の開催について、令和7年度分科会の開催方法について ▶幹事会企画研修の進行 ※第 11 回総会内 3 月 21 日(金)の総会終了後に開催した幹事会企画研修の進行を担当 〔広報〕支出:1,000円(会議費) 会員法人で働く職員やボランティア、利用者、その家族等に連絡会の意義・目的を浸透させることを目標に広報活動を行った。本連絡会の活動に参加することで得られる経験が自らの専門性を高め、所属する法人の地域における価値の上昇にもつながるということを理解するきっかけとなるような広報を目指して、第6号及び 7 号を発行した。 第1回5月13日(月)午後4時～5時 出席 4法人・4人、事務局3人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
福祉関連団体の活動支援・参画 団体支援事業(ミニデイホーム・子育てサロン・みんなのサロン)	会場 さいわい福祉センター1階 ホール 内容 広報第6号の発行延期について、内容の一部変更について、次号について、その他 第2回8月7日(水)午後4時～5時 出席 3法人・3人、事務局2人 会場 さいわい福祉センター2階 会議室 内容 広報第7号・8号・9号の発行について、その他 ※広報紙『HAND IN HAND』の発行 2回 第6号:5月20日発行 (主な記事) 研修報告、事業検討分科会から社会貢献分科会への名称変更について、会員法人の“わ”「チャレンジャー支援機構パン工房モナモナ」、令和6年度事業計画、東京都地域公益活動推進協議会公式キャラクター・タッチコピーのご紹介 第7号:9月20日発行 (主な記事) 第9回総会報告、地域公益活動実践事例報告の紹介、会員法の“わ”「東久留米市立ひばり保育園」 [社会貢献]支出500円(会議費) 本連絡会による社会貢献事業のひとつとして「フードドライブ」に取り組むにあたり、その意義や目的の共有を行い、本活動を定着させるために必要な工夫や協力方法、活動を広げる方法等について、具体的に検討をすすめ、令和7年度より連絡会全体でフードドライブ事業を実施することが決まった。 第1回12月2日(月)午後2時～3時半 出席 4法人・4人、事務局5人 会場 社協会議室AB 内容 フードドライブ事業について、その他 地域で活動している福祉関連団体の事業や組織運営に関する相談を受け支援するとともに、必要に応じて共催するなど、福祉関連団体と一緒に様々な事業に取り組む。更に、交流室を設けて、活動の場の提供と資材や機材の貸出しなどを行う。その他、各種団体が主催する会議等にも積極的に参加し、情報を共有する。 日中孤立しがちな高齢者・障がい者・乳幼児及びその親などを対象としたミニデイホーム・子育てサロン、地域社会の福祉課題に取り組む居場所づくりのみんなのサロンについて、団体登録及び運営の側面的な支援を行う。 ○登録団体数 ▶ミニデイホーム・子育てサロン 19団体(前年度21団体／▲2団体) ・高齢者ミニデイホーム 13団体(前年度15団体／▲2団体) ・障がい者ミニデイホーム 3団体(前年度2団体／1団体増) ・子育てサロン 3団体(前年度4団体／▲1団体) ▶みんなのサロン 2団体(前年度2団体) ○情報発信の支援

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	社協だより、SNSの掲載 延べ9団体 ○ミニデイホーム・子育てサロン連絡会 第1回7月30日(火)午後2時～3時半／中央町地区センター 参加人数 23人(14団体) 内容 団体紹介、情報交換(ミニデイ・サロン体験会、スタッフの高齢化について、応急手当・AED普及ボランティア体験講座のお誘い、その他)、事務連絡(職員体制、上期報告) 第2回2月18日(火)午後2時～3時半／中央町地区センター 参加人数 25人(16団体) 内容 団体紹介、情報交換(ミニデイ・サロン見学&体験会報告、その他)、グループワーク(1.夏・冬時期の活動、2.参加者・スタッフの高齢化、参加者の増やししかた、3.会費をもらった後のキャンセル、4.その他)、事務連絡(年度の報告、助成金の決算について) ○ミニデイ通信の発行 発行回数 2回(6月、12月) 送付先 延べ42団体 ○ミニデイホーム・サロン体験会 参加人数 延べ5人 実施期間 10月1日(火)～11月15日(金) 参加団体10団体(ミニデイホーム 6、子育てサロン 3、みんなのサロン 1)
地域福祉活動特別助成 助成金額 371,433 【前年度 246,877】	指定寄付による特別助成12件 371,433円 (前年度4件246,877円／8件増 124,556円増) ・5月 滝山ふれあい子ども食堂 22,315円 ・5月 こねっと(東久留米子ども食堂ネットワーク) 16,000円 ・6月 東久留米市手話サークル「フレンズ(昼)」 20,000円 ・6月 東久留米市金曜手話サークル 20,000円 ・7月 滝山ふれあい子ども食堂 24,618円 ・7月 こねっと(東久留米子ども食堂ネットワーク) 39,050円 ・10月 滝山ふれあい子ども食堂 123,083円 ・12月 こねっと(東久留米子ども食堂ネットワーク) 20,000円 ・2月 こねっと(東久留米子ども食堂ネットワーク) 30,000円 ・2月 滝山ふれあい子ども食堂 3,053円 ・3月 ひよこ食堂 30,000円 ・3月 滝山ふれあい子ども食堂 23,314円
民間助成団体募集の情報提供	事前に登録された団体に各種財団の助成金募集情報を市内各団体に提供。ホームページに掲載。 ▶助成金情報vol.199～vol.206 延べ200団体(前年度243団体／▲43団体)
意見書等の発行、申請書作成支援	民間財団助成金の応募にあたり、社会福祉協議会からの意見書(推薦書)が必要となる場合、内容を確認の上発行。また、申請書作成支援を実施。 ○相談 随時

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
ボランティア交流室の運営 46,074 【前年度 304,102】 各種会議・委員等職員派遣	○意見書(推薦書)発行 2件(前年度 7件／▲5件) ▶公益財団法人オリックス宮内財団“子ども食堂応援プロジェクト”2024 年度／東久留米にこにこプロジェクト ▶公益財団法人東京都福祉保健財団「令和 7 年度 地域福祉振興事業助成金」／特定非営利活動法人自立支援センターグッドライフ ボランティアに関心のある市民へ、様々な福祉団体等の情報、ボランティア活動募集情報を設置しているほか、福祉関係の書籍や行政等の報告書などを中心に、ビデオなどの資料を整備し、貸し出しを実施。また、印刷機等の貸し出し、ボランティア活動や打ち合わせなどに自由に利用できるよう開放している。 ▶開室時間等 場所 わくわく健康プラザ 2 階 開室時間 午前 9 時～午後 5 時 ※土日祝日・年末年始を除く ▶ボランティア情報(掲示板) 場所 わくわく健康プラザ 2 階、中央町地区センター ▶図書貸出実績 貸出期間 市民に対して原則 2 週間 貸出件数 2 件(前年度 0 件/2 件増) ▶録音室貸出実績 貸出件数 23 件(前年度 42 件／▲19 件) ○東久留米市第二層協議体〔介護福祉課／地域包括支援センター〕 【東部】 第 1 回 3 月 17 日(月)午後 1 時半～3 時 派遣人数 1 人 会場 マザアス氷川台 3 階交流ロビー 内容 地域個別ケア会議で課題として出た、2025 年問題、2040 年問題と関連して地域活動の分断ではなく共生へとつなげ、住民や関係機関と共に地域課題解決にむけて検討する 【中部】 参加なし 【西部】 第 1 回 7 月 24 日(水)午前 10 時～11 時 派遣人数 1 人 会場 久留米西団地集会所 内容 地域の現状を知る他 ○地域ケア個別会議〔介護福祉課／地域包括支援センター〕 【東部】 第 1 回 8 月 27 日(火)午後 1 時半～3 時 派遣人数 1 人 会場 マザアス氷川台 3 階交流ロビー 内容 住民が住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らして行けるようにするため、地域住民と介護支援者たちがどのように連携を図り支えていけば

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
6 市民の自主的な地域福祉活動の支援 福祉活動に対する助成金の交付 福祉団体助成 471,500 【前年度 471,500】 歳末たすけあい募金 地域福祉活動助成 補助金額 1,448,235 (市補助金 400,000) 【前年度 1,316,745】	よいか 第2回 2月18日(火)午後1時半～3時 派遣人数1人 会場 マザアス氷川台3階交流ロビー 内容 認知機能低下を疑われている高齢者が車に頼らず生活するにはどうしたらよいか 【中部】 第1回 6月20日(木)午後1時半～3時 派遣人数1人 会場 中央町地区センター 2階 和室 内容 身寄りがなく、頼れる人もいない独居高齢者が入院となった時、ペットはどうなるかを検討 【西部】 第1回 1月9日(木)午後1時半～3時 派遣人数1人 会場 けんちの里 地域交流室 内容 事例の説明、事例検討・意見交換、包括支援センターからの情報提供 第2回 3月4日(火)午前10時～11時半 派遣人数2人 会場 けんちの里 地域交流室 内容 事例の説明、事例検討・意見交換、地域課題の検討等 東久留米市らしい地域福祉の推進と地域共生社会の実現を図ることを目的に、地域の住民及び団体が主体的に参画し、その自主性と創造性により行われる地域福祉活動の経費の一部を助成金として交付する。 ▶東久留米市シニアクラブ連合会(前年度 471,500 円) ○歳末たすけあい募金 地域福祉活動補助金 市民が地域の福祉的な課題に関心を持ち、その解決のために協力しあいながら取り組むボランティア・非営利団体等の活動に対し、必要な経費の一部を補助する。年2回受け付け。1団体上限額は、立ち上げ資金 5万円(最大3年間)、事業資金 10万円。 ※補助金検討委員会(令和3年度)の提言を受け、令和4年度に改訂した。 ▶決定総額 318,000 円 3 団体 (前年度 350,000 円 4 団体／▲32,000 円▲1 団体) ・事業資金 268,000 円 3 団体 上期 268,000 円 3 団体、下期 0 円 0 団体 ・立ち上げ資金 50,000 円 1 団体 上期 50,000 円 1 団体、下期 0 円 0 団体 ▶返還 事業資金 1 団体 14,477 円(前年度 1 団体／34,877 円) ▶周知 市報6月1日号、1月7日号、社協だより2月1日号、本会ホームページ、SNS、くるくるチャンネル掲載、公共施設等のポスター掲示・チラシ布置、対象団体にダイレクトメール送付

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
補助金審査委員会 18,000 【前年度 18,000】	▶個別相談会 団体の活動場所、Zoom、社協会議室 他 ・第1回令和6年2月5日(月)～29日(木) 延べ4団体 7人 ・第2回7月8日(月)～7月31日(水) 0団体 0人 ▶実績報告会 ・2月7日(金)午後2時～3時半 中央町地区センター 参加人数 14人 ○歳末たすけあい募金 支え合いの地区づくり助成金 地区の住民が主体的に参加し、その自主性と創造性による支え合いの地区づくりを行うボランティア団体等の運営費の一部を助成する。個別相談にて申請書類の作成を支援した。運営費は通年で受け付け、追加事業費は年2回受け付け。1団体上限額は、ミニデイホーム・子育てサロン13万円、みんなのサロン5万円、立ち上げ資金2万円(加算)。 ▶決定総額 1,274,712円 21団体 (前年度 1,137,800円 20団体/136,912円増 1団体増) ・高齢者ミニデイホーム 13団体 750,182円 ・障がい者ミニデイホーム 3団体 128,100円 ・子育てサロン 3団体 321,430円 ・みんなのサロン 2団体 75,000円 ▶返還額 130,000円 1団体 (前年度 136,178円 2団体/▲6,178円 ▲1団体) ▶周知 市報10月1日号、社協だより2月1日号、本会ホームページ、SNS(FaceBook、X(旧 Twitter)、LINE)、くるくるチャンネル掲載、公共施設等のポスター掲示・チラシ布置 ▶個別相談会 団体の活動場所、社協会議室他 ・第1回令和6年2月5日(月)～29日(木) 延べ7団体 13人 ・第2回7月8日(月)～7月31日(水) 3団体 3人 歳末たすけあい募金地域福祉活動補助金及び支え合いの地区づくり助成金の交付について、先駆的な活動に柔軟に対応し、公平性と透明性を持って審査を行った。 ※補助金検討委員会(令和3年度)の提言を受け、令和4年度に設置した。 第1回4月11日(木)午前10時～11時半 出席委員数3人 会場 社協会議室 議題 委員長・副委員長の互選、第1回審査ほか 第2回9月5日(木)午前10時～11時半 出席委員数3人 会場 社協会議室 議題 第2回審査 第3回2月7日(金) 午後2時～4時 出席委員数3人 会場 中央町地区センター 議題 実績報告会、優先順位の審査基準について

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
共同募金事業の実施 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動 (地域支え合い募金) 地区協定会理事会 68,192 【前年度 87,001】 事務費収入 56,730 預金利息等 223 前年度繰越金 30,270 次年度繰越金 19,031	東京都共同募金会東久留米地区協定会理事会(理事 9 名、監事 2 名) 国民たすけあい精神を基調とし、東京都東久留米地区における共同募金運動の推進を図るため、東京都共同募金会の定める諸計画に基づき、民意を十分に反映することを目的に活動の実施計画やボランティアの調整、配分推薦委員会への協力などを担う。また、各種災害義援金等の募集窓口を担う。 第 1 回 9 月 24 日(火)午後 2 時～2 時 50 分 出席理事数 6 人 会場 社協会議室 議題 令和6年度東久留米地区協定会での募金運動の展開方法について、配分申請状況(A 配分・B 配分)について、その他 第 2 回 ※以下の内容について、全理事の同意のもと、会議を省略し、資料にて報告 資料 令和 6 年度歳末たすけあい運動の展開方法及び赤い羽根共同募金運動の中間報告資料、令和 6 年 11 月 東京都共同募金会東久留米地区協定会理事会 ご意見・ご質問票、令和 6 年度共同募金実施概要、令和 6 年度歳末たすけあい運動実施計画、令和 6 年度「歳末たすけあい運動」(地域福祉活動募金)見舞金配分対象者の調査について(依頼)、見舞金配分対象世帯調査票、令和 6 年度啓発用チラシ 第 3 回 12 月 17 日(火)午後 2 時～2 時 25 分 出席理事数 7 人 会場 社協会議室 議題 歳末たすけあい運動(地域福祉活動募金)見舞金配分の承認について、令和 6 年度共同募金運動中間報告、その他 第 4 回 1 月 24 日(金)午後 2 時～2 時 40 分 出席理事数 9 人 会場 社協会議室 議題 令和 6 年度共同募金運動結果について、歳末たすけあい募金令和 6 年度使用分 地域福祉活動費使途変更、歳末たすけあい募金令和 7 年度使用分 地域福祉活動費執行・配分計画(案)について、歳末たすけあい募金令和 7 年度事業実施計画(案)について、赤い羽根共同募金令和 7 年度地区協定会募金目標額について、その他
配分推薦委員会 50,000 事務費収入 34,541 前年度繰越金 15,459 【前年度 51,310】	東京都共同募金会東久留米地区配分推薦委員会(委員 8 名、監事 2 名) 東久留米地区の住民の地域福祉ニーズに応じて、地域における配分を調整し、東京都共同募金会配分委員会に対して意見を付すため委員会を開催した。 第 1 回 7 月 1 日(月) 午後 2 時～4 時 出席委員数 4 人 会場 社協会議室 議題 令和 6 年度第1次共同募金整備費・特別事業費(A配分)の推薦について 報告 令和 5 年度全都配分(A配分)、地域配分(B配分)の決定について、令和 6 年度歳末たすけあい募金地域福祉活動補助金、歳末たすけあい募金支え合いの地区づくり助成金について 第 2 回 1 月 31 日(金)午後 2 時～4 時 出席委員数 6 人 会場 社協会議室 議題 赤い羽根共同募金 A 配分(全都配分)の意見書について、歳末たすけあ

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
地域配分(B配分)の推薦事務・全都配分(A配分)にかかる意見書交付	い令和 6 年度使用分地域福祉活動費 執行・配分計画の推薦について 報告 令和 5 年度(令和 6 年度使用分)地区配分(B 配分)の配分推薦について、令和 5 年度赤い羽根共同募金運動報告、歳末たすけあい募金地域福祉活動補助金、支え合いの地区づくり助成金について 平成 23 年度より東久留米地区内の申請案件について、東京都共同募金会が行ってきた事務(申請案件の募集、とりまとめ作業、配分推薦、決定通知の送付、報告書の取りまとめなど)を実施。 ※詳細は 64 ページ別表参照 ○地域配分(B 配分)配分申請受付 ▶周知方法 市内福祉法人に郵送、本会ホームページに掲載。 ▶受付期間 7 月 17 日(水)～9 月 30 日(月) ▶申請件数 12 件 配分申請総額 1,090,000 円 (前年度 14 件 配分申請総額 1,361,000 円／▲2 件▲271,000 円) ▶配分推薦件数 12 件 配分推せん総額 710,000 円 (前年度 14 件 配分推せん総額 700,000 円／▲2 件 10,000 円) ○全都配分(A配分)の意見書交付 ▶第 2 次 件数 3 件 配分決定 1 件金額 700,000 円 (前年 1 件 2,320,000 円／△1,620,000 円) NHK 歳末たすけあい配分決定 2 件金額 4,040,000 円
赤い羽根共同募金 募金額 1,085,795 【前年度実績 1,103,835】	共同募金会東久留米地区協力会として、自治会及び民生・児童委員協議会、障がい者施設等の協力をもって広く市民へ募金を呼びかけ、寄せられた募金を東京都共同募金会へ送金。 期間 10 月 1 日～30 日 募金額 1,085,795 円(前年度実績 1,103,835 円／▲18,040 円) ○募金協力 ・自治会 44 件 677,120 円 (前年度 744,915 円／▲67,795 円) ・個人、団体、企業 22 件 178,690 円(前年度 165,313 円／13,377 円増) ・街頭募金 10 月 1 日(火)、5 日(土)、24 日(木) 延べ 24 団体 72 名 95,774 円 (前年度 92,203 円／3,571 円増) ・募金箱 54 か所 134,211 円(前年度 101,404 円／32,807 円増) ○小地域福祉活動費の交付 ※すべて申請どおり決定・交付 申請 9 自治会より 28,603 円(前年度 32,243 円／▲3,640 円)
歳末たすけあい運動 (地域支え合い募金) 募金額 3,461,774 【前年度実績 3,631,560】	自治会及び民生・児童委員協議会ほか関係諸団体の協力を得て、全市的に募金運動を展開。募金を財源に下記の歳末見舞金を支給。 期間 12 月 1 日～31 日 募金額 3,461,774 円(前年度実績 3,631,560 円／▲169,786 円) ○募金協力 ・自治会 50 件 1,310,942 円(前年度 1,459,718 円／▲148,776 円) ・企業 39 件 682,000 円(前年度 793,000 円／▲111,000 円)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
7 地域生活支援 サービスの充実 判断能力が低下した人の 支援事業の拡充 成年後見制度推進機関 市受託金 17,706,810 【前年度 17,418,601】	・団体 65 件 700,858 円(前年度 626,110 円／74,748 円増) ・個人 43 件 417,500 円(前年度 297,088 円／120,412 円増) ・街頭募金 12 月 1 日(日)、6 日(金)、20 日(金)実施 延べ 61 人 124,252 円(前年度 188,880 円／▲64,628 円) ・募金箱 58 か所 116,892 円(前年度 145,695 円／▲28,803 円) ・職域募金 4 か所 109,329 円(前年度 3 か所 121,067 円／▲11,738 円) ・預金利息 1 円(前年度 2 円／▲1 円) ○配分金 ・募金事務経費 290,000 円 (臨時職員賃金、自治会募金事務費 14 自治会へ 48,846 円の交付を含む) ・見舞金 要援護世帯 5 世帯 50,000 円(前年度 130,000 円／▲80,000 円) ○令和 7 年度使用分 地域福祉活動費 3,121,774 円 ※東京都共同募金会へ納付(令和 7 年度地域福祉事業に配分予定) 「成年後見制度推進事業」として判断能力が十分でない人が成年後見制度を利用して、自主・自立した地域生活ができるようにすることを目的に、関係機関と連携を図りながら利用相談、啓発活動などを行った(平成 21 年 4 月 8 日東久留米市から受託)。また、判断能力が低下した高齢者、知的・精神障がい者に対しては、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなどの援助を行ない、在宅で自立した生活が送れるよう支援する「地域福祉権利擁護事業」(東京都社会福祉協議会より受託)を実施した。 ○成年後見人等の支援 後見人等の支援のため、後見業務に関する研修や相談、連絡会を開催した。 ▶成年後見人等情報交換会 ※初期相談ネットワーク連絡会と合同開催 1 月 21 日(火)午後 1 時半～3 時 40 分 参加人数 34 人(前年度 32 人／2 人増) 場所 東久留米市市民プラザホール 対象 市内在住の後見人等(成年後見人、保佐人、補助人、任意後見人)、他市に住む親族の後見人等になっている市民および受任予定者、成年後見に関する相談を受ける機関 参加者 成年後見人等 16 人(弁護士 2 人、司法書士 7 人、社会福祉士 7 人)、専門職団体 1 人、地域の福祉関係者 2 人、初期相談ネットワーク連絡会 6 機関 12 人(福祉総務課 1 人、障害福祉課 1 人、地域包括支援センター東部 3 人・中部 2 人・西部 1 人、社協 4 人) 内容 後見人と福祉関係者の情報交換ほか ▶親族後見人への支援 ・親族後見人宛(17 人)に情報提供(郵送)(前年度 17 人) 成年後見ニュースレター vol.18(12 月 12 日発行)、vol.19(3 月 26 日発行) ○地域ネットワークの活用 ▶初期相談窓口ネットワーク連絡会 11 機関

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	成年後見制度の初期相談を担う市内関係機関(初期相談窓口ネットワーク連絡会、成年後見制度推進機関)が成年後見制度における困難事例について検討及び情報交換を行うことで、後見人の役割、並びに後見人等と福祉関係者の連携等について理解を深めることを目的に開催した。 第1回 7月19日(金)午後2時～3時40分 参加人数 18人(10機関) 参加者 市関係課(福祉総務課 1人、介護福祉課 1人、障害福祉課 1人)、地域包括支援センター(東部 2人・中部 3人・西部 3人)、在宅介護支援センター1人、さいわい福祉センター1人、めるくまーる 1人、社協 4人 内容 各機関からの報告、中核機関について、情報交換 第2回 1月21日(火)午後1時半～3時40分 参加人数 14人 ※【再掲】成年後見人等情報交換会と合同開催 ▶成年後見制度中核機関運営委員会 市内の認知症高齢者、知的障がい者等が判断能力の低下によって自らの財産管理や日常生活を営むことが困難となった市民に、地域で安心して生活が継続できるよう、成年後見制度の積極的な利用を促進するため、専門的・第三者的な立場から中核機関の運営について指導・監督を行う委員会。 第1回 8月2日(金)午前10時～11時37分 社協会議室 出席者 11人 内容 令和5年度事業報告、令和6年度事業計画(中核機関の運営等)、情報交換 第2回 3月10日(月)午前10時～11時33分 社協会議室 出席者 9人 内容 令和6年度事業進捗、令和7年度事業計画(中核機関の運営等)、情報交換 ○成年後見制度に関する相談・手続き支援 ▶利用相談、申立て手続き支援 ※後見人支援含む ・新規相談実人数 145人(前年度 117人／28人増) ・相談延べ件数 3,149件 (前年度 2,756件／393件増) ・家庭裁判所実態調査・申立同席 9件(前年度 10件／▲1件) ▶成年後見制度専門相談 推進機関等での初期相談後、成年後見制度利用等について、司法書士(偶数月)・社会福祉士(奇数月)による無料相談を実施。 ※事前予約制 実施日時 毎月第4水曜日 午後2時～4時 (1件 60分) 実施予定枠 12回開催・相談枠 24件分 場所 わくわく健康プラザ 社協会議室 他 対象者 ア. 初期相談窓口等での相談を受けた本人、親族等 イ. 市内関係機関職員 ウ. 推進機関担当者、地権専門員 内容 法定後見・任意後見制度に関する相談 実施回数 4回(前年度 5回／▲1回) 申込件数 6件(前年度 8件／▲2件) 実施件数 5件(前年度 5件／増減なし)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要					
	4月24日 1件*	5月22日 予約なし	6月26日 1件	7月24日 予約なし	8月28日 予約なし	9月25日 予約なし
	10月23日 予約なし	11月27日 予約なし	12月25日 1件	1月22日 1件	2月26日 予約なし	3月26日 2件
	*キャンセル・・・4月24日1件 ○成年後見制度に関する普及啓発活動 東久留米市民を対象に、成年後見制度の周知を図るための啓発講演会を開催。また、市民向けの啓発パンフレットを配布した。 ▶啓発講演会 第1回 5月27日(月)午後2時～3時半 東久留米市市民プラザホール 参加人数 43人／事前申込人数 60人 講師 東京都消費者生活総合センター 東京都消費者啓発員 黒川正美 氏 内容 講演「老後の暮らしを考える」 第2回 10月22日(火)午後2時～4時 東久留米市市民プラザホール 参加人数 60人／事前申込人数 64人 講師 池袋公証役場 公証人 山下隆志 氏 内容 講演「老後に役立つ制度のお話し」 第3回 3月4日(火)午後2時～3時45分 東久留米市市民プラザホール 参加人数 33人／事前申込人数 34人 講師 東京司法書士三多摩支会・後見対策委員会所属の司法書士 内容 寸劇「女神と後見物語」 ▶パンフレット配布 市役所関係部署及び地域包括支援センターへ配布。運営委員会にて周知。 ▶成年後見制度 出前講座 ・行政職員、福祉関係者向を対象としたオンラインによる制度説明会開催 第1回 7月10日(水)午後3時～4時半 第2回 10月18日(金)午後3時～4時半 第3回 2月20日(木)午後3時～4時半 ・市福祉総務課生活保護担当ケースワーカーを対象とした事務説明会 第1回 11月26日(火)午後2時～4時 社協会議室 第2回 12月12日(木)午後2時～4時 社協会議室 ・南町一丁目都営アパート シルバーピア住民への制度説明 7月23日(火)午後2時～3時 南町一丁目都営アパート ・社会福祉法人森の会 職員研修での制度説明 1月24日(金)午後5時半～7時 プラタナス ・東部地域住民(友愛会)への制度説明 2月14日(金)午後1時半～3時 浅間町地区センター ・地域包括支援センター法人職員研修 3月3日(月)午後3時10分～4時 市役所 702 会議室					

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	・みんなのえんがわ中央町での成年後見のおはなし会 ① 12月13日(金) ②1月27日(月) ③2月17日(月) ④3月12日(水) ○行政機関への支援 ▶権利擁護に関する支援検討会議 事案ごとの権利擁護に関する支援方針等について、成年後見人等専門職の立場から検討、助言する。 開催回数 11回(前年度11回/増減なし) 検討案件 23件(前年度18件/5件増) 内訳 市長申立検討事案の適否 21件(福祉総務課 11件・介護福祉課 10件)、困難事例の検討 2件(介護福祉課 1件・地域包括支援センター1件) 〈前年度〉市長申立検討事案の適否 15件(福祉総務課 9件・介護福祉課 6件)、困難事例の検討 2件(社協 2件)、受任者の調整 1件(社協 1件) 第1回 4月18日(木)午前10時～10時49分 オンライン 出席 委員 3人 内容 市長申立事案の適否 1件、担当部署等:介護福祉課 結果 適当【後見相当】、候補者:弁護士 第2回 5月9日(木)午前10時～11時19分 社協会議室 出席 委員 3人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 ②検討事項:困難事例の検討、担当部署等:地域包括支援センター 助言:見守りを継続し、支援体制を整える 第3回 6月13日(木)午前10時～10時40分 オンライン 出席 委員 4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【補助相当】、候補者:社会福祉士 第4回 7月11日(木)午前10時～11時10分 社協会議室 出席 委員 3人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 第5回 8月8日(木)午前10時～11時17分 オンライン 出席 委員 4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【後見相当】、候補者:司法書士 第6回 10月10日(木)午前10時～11時45分 オンライン 出席 委員 4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	結果:適当【保佐相当】、候補者:社会福祉士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 ③検討事項:困難事例の検討、担当部署等:介護福祉課 助言:市長申立て成年後見制度の利用を検討する 第7回 11月14日(木)午前10時～11時 社協会議室 出席 委員4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【保佐相当】、候補者:弁護士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 第8回 12月12日(木)午前10時～11時55分 オンライン 出席 委員4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【後見相当】、候補者:司法書士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:弁護士 第9回 1月9日(木)午前10時～11時15分 社協会議室 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 第10回 2月13日(木)午前10時～11時15分 オンライン 出席 委員4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【保佐相当】、候補者:社会福祉士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:司法書士 ③検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:司法書士 第11回 3月13日(木)午前10時～11時半 社協会議室 出席 委員4人 内容 ①検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【保佐相当】、候補者:社会福祉士 ②検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 ③検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:福祉総務課 結果:適当【後見相当】、候補者:弁護士 ④検討事項:市長申立事案の適否、担当部署等:介護福祉課 結果:適当【保佐相当】、候補者:社会福祉士 ○専門職団体との調整 成年後見人等候補者紹介 47件(前年度36件/11件増) ・法定後見人等候補者紹介依頼 34件(前年度30件/4件増)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要												
	内訳／弁護士 3 件・司法書士 10 件・社会福祉士 21 件 (前年度 内訳／弁護士2件・司法書士 14 件・社会福祉士 14 件) <table><tr><td>4 月 1 件</td><td>5 月 3 件</td><td>6 月 3 件</td><td>7 月 4 件</td><td>8 月 4 件</td><td>9 月 5 件</td></tr><tr><td>10 月 3 件</td><td>11 月 1 件</td><td>12 月 2 件</td><td>1 月 0 件</td><td>2 月 4 件</td><td>3 月 4 件</td></tr></table> うち 6 件は申立書類作成者紹介依頼とセット ・任意後見人候補者紹介依頼 2 件(前年度 0 件／2 件増) ・申立書類作成者紹介依頼 11 件(前年度 6 件／5 件増) 内訳／司法書士 11 件 ・遺言書作成支援者紹介依頼 0 件(前年度 0 件) ・成年後見人等への引継ぎ完了 28 件(前年度 34 件／▲6 件) ○社会貢献型後見人等の養成、育成、推薦 社会貢献型後見人等の養成講座修了者に対し、研修を行うなど育成すると共に、その中から適性のある人を後見人候補者として推薦する。 ▶社会貢献型後見人選考等検討委員会 開催回数 2 回(前年度 0 回／2 回増) 第 1 回 10 月 17 日(木)午前 10 時～11 時 55 分 社協会議室 内容 社会貢献型後見人養成講習受講者の選考、社会貢献型後見人推薦案件の条件見直しについての検討 第 2 回 3 月 13 日(木)午前 11 時 28 分～11 時 51 分 内容 社会貢献型後見人選考等検討委員会設置細則の一部変更について、社会貢献型後見人選考等検討委員会設置細則における推薦案件の選考条件の解釈指針の一部変更について ▶社会貢献型後見人登録 6 人(前年度 7 人／▲1 人) ▶社会貢献型後見人候補者の申立人への推薦 0 件 (前年度 0 件) ▶社会貢献型後見人内部研修 開催回数 3 回(前年度 2 回／1 回増) 第 1 回 8 月 21 日(水)午前 10 時～11 時 社協会議室 参加人数 4 人 内容 現在活動中の市民後見人から、ケース概要と活動内容について話を聞く。その他情報交換 第 2 回 8 月 28 日(水)午後 2 時半～3 時 マザアス東久留米 参加人数 4 人 内容 被後見人に面会する市民後見人に同行し、活動の様子を見学。 第 3 回 3 月 27 日(木)午後 2 時半～3 時半 みんなのえんがわ中央町 参加人数 6 人 内容 令和 6 年度7市合同市民後見人等養成講習(基礎講習)修了者の紹介、活動内容の共有・情報交換 ▶令和 6 年度7市合同市民後見人等候補者養成講習受講者応募説明会 第 1 回 9 月 6 日(金)午前 10 時～11 時半 参加者 4 人 第 2 回 9 月 11 日(水)午後 2 時～3 時半 参加者 4 人 ▶7市社協・福祉公社(推進機関)合同市民後見人フォローアップ講習に係る事務	4 月 1 件	5 月 3 件	6 月 3 件	7 月 4 件	8 月 4 件	9 月 5 件	10 月 3 件	11 月 1 件	12 月 2 件	1 月 0 件	2 月 4 件	3 月 4 件
4 月 1 件	5 月 3 件	6 月 3 件	7 月 4 件	8 月 4 件	9 月 5 件								
10 月 3 件	11 月 1 件	12 月 2 件	1 月 0 件	2 月 4 件	3 月 4 件								

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	局会議(北多摩北部ブロックを中心に「社会貢献型後見人養成」を検討) 第1回 7月18日(木)午前10時～11時43分 オンライン 参加人数2人 内容 令和6年度7市合同市民後見人等候補者養成講習について(開催時期及び方法の検討・カリキュラムの内容検討等)、その他(意見交換、情報提供等) 第2回 9月25日(水)午後2時～3時5分 オンライン 参加人数1人 内容 令和6年度7市合同市民後見人等候補者養成講習について(カリキュラムの決定等)、その他(意見交換、情報提供等) 第3回 3月24日(月)午後2時～2時58分 オンライン 参加人数2人 内容 令和6年度7市合同市民後見人等候補者養成講習の振り返り、令和7年度7市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習について、その他(意見交換、情報提供等) ▶7市合同市民後見人等養成講習事業／基礎講習(対象者3人) 1日目 1月24日(金)午前10時～午後4時半 オンライン 本市受講者3人 講義 担当／東村山市社協・三鷹市社協 2日目 2月5日(水)午前10時～午後5時 オンライン 本市受講者3人 講義 担当／東久留米市社協・西東京市社協・小平市社協 3日目 2月12日(水)午前10時～午後4時15分 対面 本市受講者3人 会場 小金井市社協 会議室 講義 担当／小金井市社協 4日目 2月21日(金)午前10時～午後3時 オンライン 本市受講者3人 講義 担当／武蔵野市福祉公社 5日目 2月27日(木)午前10時～午後4時45分 対面 本市受講者3人 会場 東村山市地域福祉センター 地域福祉活動室 講義 担当／東久留米市社協・西東京市社協・東村山市社協 ▶7市社協・福祉公社(推進機関)合同後見人等候補者フォローアップ講習 基礎講習の開催のため、講習会なし。令和7年度実施予定 ○後見監督業務の実施 社会貢献型後見人候補者の後見人等受任に伴い、法人後見監督業務を実施。 ・後見監督受任2件(平成30年11月～) 累計受任件数3件 ・報酬付与の申立て 監督業務継続中により、申立てなし ○その他(関係機関の連絡会・研修等への職員参加) ▶利用者支援区市町村連絡会 第1回 5月24日(金)午後1時半～3時40分 オンライン 参加人数1人 第2回 2月28日(金)午後1時半～3時45分 オンライン 参加人数1人 ▶家事関係機関と東京家庭裁判所との連絡協議会 2月26日(水)午後1時半～4時半 オンライン 参加人数1人 ▶多摩地区自治体等法律相談担当者との懇談会 11月12日(火)午後1時～3時 オンライン 参加人数1人 ▶法テラス多摩と関係機関との地方協議会 2月27日(木)午後1時半～3時半 TAMA MIRAI SQUARE 参加人数1人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
判断能力が低下した人の 支援事業の拡充 地域福祉権利擁護事業 東社協受託金 11,821,000 【前年度11,265,000】	▶多摩地域自治体・社会福祉協議会と弁護士会との懇談会 11月25日(月)午後2時～4時 東京三弁護士会多摩支部会議室 参加人数1人 ▶東久留米市自立支援協議会 第1回5月22日(水)午後2時～3時半 参加人数1人 第2回7月30日(火)午後2時～3時半 参加人数1人 ▶東久留米市認知症初期集中支援チーム検討委員会 第1回7月24日(水)午後1時半～2時半 参加人数1人 ▶東久留米市精神保健福祉ケア連絡会 第1回6月18日(火)午後2時半～4時半 参加人数2人 ▶東久留米市キャラバン・メイト連絡会・認知症サポーター養成講座 (東久留米郵便局認知症サポーター養成講座) 2月5日(水)午後3時半～5時 参加人数1人 2月6日(木)午後5時20分～6時50分 参加人数1人 対象者 東久留米郵便局職員(窓口・配達業務担当) ▶東社協 成年後見制度推進機関職員テーマ別研究会議 第1回10月2日(水)午後2時～4時半 オンライン 参加人数1人 第3回3月17日(月)午後2時～3時45分 オンライン 参加人数1人 ▶東社協 成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修 第3回11月28日(木)午後1時半～4時半 参加人数1人 ▶東社協 法人後見「基礎研修」 11月27日(水)午後2時～4時 オンライン 参加人数1人 12月4日(水)午後2時～4時 オンライン 参加人数1人 ▶東社協 市民後見人養成 フォローアップ研修 1月22日(水)午後1時半～4時半 オンライン 参加人数1人 判断能力が不十分な高齢者・知的障がい者・精神障がい者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類預かりなどの援助を行うことにより、在宅で自立した生活を送れるよう支援する事業。専門員が支援計画を作成し、本人の契約締結能力の有無を確認した上で契約締結。契約締結後は、支援計画に基づいて生活支援員が援助を行う。平成15年度(平成16年2月16日)より東京都社会福祉協議会から受託し基幹社協となった。 ○契約件数 78件(前年度72件／6件増) 累計契約件数305件 内訳 認知症高齢51人、精神障がい18人、知的障がい7人、その他2人 (前年度 認知症高齢47人、精神障がい15人、知的障がい7人、その他3人) 契約件数のうち生活保護受給者51件65.4%(前年度46件63.9%) ○新規契約件数 26件(前年度13件／13件増) 内訳 認知症高齢22人、精神障がい4人、知的障がい0人、その他0人 (前年度 認知症高齢7人、精神障がい3人、知的障がい1人、その他2人) ○契約終了件数 20件(前年度16件／4件増) 内訳 死亡12件、施設入所2件、成年後見制度移行4件、その他2件 (前年度 死亡4件、施設入所5件、成年後見制度移行5件、その他2件)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	○生活支援員 35 人(前年度 35 人／増減なし) ○相談・訪問状況 延べ 9,026 件(前年度 8,053 件／973 件増) ※詳細は 59 ページ別表参照 ○ケース会議・サービス担当者会議等出席 29 件(前年度 35 件／▲6 件) ○利用者の成年後見制度に関する支援 ・成年後見制度への移行 4 件(前年度 5 件／▲1 件) ・制度説明(随時) ○出前講座 地域福祉権利擁護事業説明会 3 月 18 日(火)午後 3 時～4 時半 オンライン 参加人数 高齢・障害分野 5 事業所 7 人 ○生活支援員の公募 ・社協だより・広報ひがしくるめ・社協ホームページ・LINE 公式アカウント掲載、チラシ配布等 ・事業説明会 参加人数 計 9 人(前年度参加人数 計 15 人／▲6 人) ①9 月 3 日(火)午後 2 時～3 時半 参加人数 3 人 ②9 月 13 日(金)午前 10 時～11 時半 参加人数 6 人 ・第 1 次選考(書類選考) 受験者数 3 人→合格者 3 人(前年度受験者数 10 人→合格者 10 人／▲7 人) ・第 2 次選考(面接) 10 月 10 日(木)、10 月 11 日(金) 受験者数 3 人→合格者 3 人 (前年度受験者数 10 人(※辞退者 1 人含む)→合格者 5 人／▲2 人) ○新任生活支援員内部研修会 ①10 月 30 日(水)午前 9 時半～午後 0 時半 社協会議室 参加人数 3 人(社会貢献型後見人 2 人を含む) ②10 月 31 日(木)午前 9 時半～午後 0 時半 社協会議室 参加人数 3 人(社会貢献型後見人 1 人を含む) ○東京都社会福祉協議会 新任生活支援員研修会 オンライン研修:採用のタイミングと合わず参加者なし 動画視聴のみ:5 名 ○東京都社会福祉協議会 現任生活支援員研修 2 月 4 日(火)～3 月 31 日(月) 動画配信／60 分 参加人数 26 人 内容 講義「障害のある方への理解とコミュニケーション」 ○生活支援員ミーティング 第 1 回 7 月 31 日(水)午後 2 時～4 時 中央町地区センター2階会議室 参加人数 22 人 第 2 回 12 月 6 日(金)午後 2 時～4 時 市民プラザホール 参加人数 20 人 (北北ブロック社協地域福祉権利擁護事業生活支援員合同研修会) 茶話会 3 月 14 日(金)午後 2 時半～4 時 みんなのえんがわ中央町 参加人数 20 人(登録型支援員 14 人、日勤型支援員 2 人、社協 4 人) ○東京都社会福祉協議会他 専門員・業務担当者研修 4 月 19 日(金)午前 10 時～午後 0 時 15 分 研究社英語センタービル 参加人数 2 人(実践報告 1 人、受講 1 人)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
子ども・障がい者・高齢者を対象とした事業の充実 ファミリー・サポート・センター事業 10,149,779 市受託金 9,737,086 【前年度 9,453,805】	内容 令和 6 年度新任専門員・業務担当者研修会 5 月 27 日(月)午後 1 時～5 時 東社協会議室 参加人数 1 人 内容 令和 6 年度区市町村社会福祉協議会 新任職員研修 8 月 6 日(火)午前 10 時～午後 5 時 飯田橋セントラルプラザ 12 階会議室 参加人数 1 人 内容 令和 6 年度 専門員現任研修「アセスメントについて」 10 月 1 日(火)午前 10 時～午後 4 時半 研究社英語センタービル 参加人数 1 人 内容 令和 6 年度 専門員現任研修「モニタリングについて」 11 月 19 日(火)午前 10 時～11 時 オンライン 参加人数 2 人 内容 令和 6 年度 専門員現任研修「地域福祉権利擁護事業に関わる法律の基礎知識」 2 月 21 日(金)午後 2 時～5 時 東社協会議室 参加人数 1 人 内容 令和 6 年度 専門員現任研修「事例検討」 ○東京都社会福祉協議会 センター長会議 11 月 25 日(月)午後 1 時半～4 時 東社協会議室 参加人数 1 人 ○東京都社会福祉協議会 業務連絡会 第 1 回 6 月 20 日(木)午後 1 時半～4 時半 東社協会議室 参加人数 1 人 第 2 回 1 月 31 日(金)午後 1 時半～4 時半 研究社地下2階会議室 参加人数 1 人 ○周知・広報活動 社協ホームページに掲載 社協だより、いきいきちいきに掲載 市内公共施設、金融機関へのパンフレット布置 ○北多摩北部ブロック社会福祉協議会権利擁護業務担当者会議 第 1 回 5 月 28 日(火)午前 10 時～11 時半 社協会議室 参加人数 4 人 第 2 回 7 月 19 日(金)午後 1 時半～2 時 45 分 社協会議室 参加人数 4 人 第 3 回 10 月 15 日(火)午前 10 時～11 時 20 分 社協会議室 参加人数 4 人 第 4 回 2 月 18 日(火)午後 1 時半～3 時 社協会議室 参加人数 3 人 北北ブロック社協地域福祉権利擁護事業生活支援員合同研修会 ※再掲 12 月 6 日(金)午後 2 時～4 時 東久留米市役所 1 階市民プラザホール 参加人数 20 人、事務局長、相談支援担当 4 人 平成 14 年 7 月より市からの受託事業として、実施している子育て支援事業。子育ての手伝いをしたいサポート会員と、手助けをしてほしいファミリー会員からなる会員相互援助事業。 【事業開始～22 年11か月】 ※実績は以下及び 60 ページ別表参照 ○事業説明会の開催 本事業への入会・登録は、説明会に参加し、主旨・内容等に賛同された後に行う。参加希望者の利便を考慮して土曜日にも開催。希望する参加者には個別で事業説明を行った。

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	▶開催回数 通常開催 16回、個別 67 回 計83回（前年度 82回） ▶参加人数167人／利用希望 152人・協力希望 15人(うち両方希望 0 人) (前年度 147人／20人増) ○会員に対する講習会等の開催 ▶サポート会員講習会 サポート活動を行うにあたり最低限の知識を持ってもらうことを目的として、本会主催の講習会(24 時間)を受講する。体調不良などによる欠席は、個別日程で補講を行った。 ▶日程 6 月 5 日、7 日、12 日、14 日、18 日、19 日、21 日、24 日 ▶補講 7 月 個別に調整 ▶修了者数 9 人(前年度 14 人／5 人減) ○交流会 ファミサボカフェ ※事業説明会同時開催 ▶6 月 13 日(木)午前 10 時～正午 市民プラザホール 参加人数33 人 内容 保育付きカフェ、押し絵本の会(絵本の読み聞かせ、参加者同士の絵本紹介、ファミサボ相談会) ▶9 月 13 日(金)午前 10 時～正午 市民プラザホール 参加人数 36人 内容 保育付きカフェ、ちょこっとハンドメイド(フェルト人形作成)、ファミサボ相談 ▶12月 12日(木)午前 10 時～正午 市民プラザホール 参加人数26人 内容 保育付きカフェ、ちょこっとハンドメイド(チラシをねじってリース作り)、ファミサボ相談会 ○アドバイザー及びサブリーダー連絡調整会議の開催 第 1 回5月15日(水)午前 10 時～正午 参加 サブリーダー2 人、事務局3人 第 2 回8月2日(金)午前 10 時～正午 サブリーダー3 人、事務局 4 人 ○ファミリー・サポート・センターと協力保育園他との連絡調整会議の開催・挨拶 ▶保育園長会 6月4日(火)午前 9 時半～10 時 市役所 事業の案内、協力依頼 ▶私立保育園長会 6月25日(火)午後 4 時～4 時半 市役所 事業の案内、協力依頼 ○アドバイザー研修 ▶全国アドバイザー講習会・交流会 10 月 25日(金)参加人数 4 人 オンライン ▶地域子育て支援研修(ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー研修) ・9 月 5 日(木)午後 1 時半～4 時半 国立オリンピック記念青少年総合センター 参加人数 1 人 ・9 月 9 日(月)午後 1 時半～4 時半 三鷹市市民協働センター 参加人数 1 人 ○協力者研修 ▶サポート会員講習会受講 「安全と事故」 参加人数 2 人 6 月12 日(水)午後 1 時半～4 時 社協会議室 ▶普通救命講習 参加人数 13 人 ※サポート会員講習会と合わせて開催 講師 東京防災救急協会 救急救命士 6 月 18日(火)、24日(月)午前 9 時～正午 東久留米消防署

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
障がい児(者)作品展 247,399 【前年度 250,000】	▶リスクマネジメント(ヒヤリ・ハット事例検討) 参加人数 15人 講師:保育の安全研究・教育センター 所真里子 氏 11月 7 日(木)午前 9 時半～11 時半 社協会議室 参加人数8人 11月 20日(水)午前 9 時半～11 時半 中央町地区センター 参加人数7人 ○会員通信「クル・メル通信」の発行 ▶第50号(5 月) 543部、第51号(8 月) 452部、第52号(12 月) 518部 ○活動実績 ▶登録者数 合計 661人(前年度末689人／▲28人) ・ファミリー会員 520人(前年度末 538人／▲18人) ・サポート会員 137人(前年度末 148人／▲11人) [うち両方会員 2 人] ・サポート講習会未受講待機者 4 人(前年度末 6 人／▲2 人) ▶活動依頼件数 2,071件(前年度末 2,411件／▲340件) ▶活動件数 1,546件(前年度末 1,730件／▲184件) ▶活動割合 74.6%(前年度末 71.7%) 障がいを持つ人持たない人の相互理解の推進を目的に、市内障がい児(者)を対象に、施設・学校等で製作した絵画や工作陶器などの創作品を発表。昭和 56 (1981)年、国際障害者年より開始。運営一部委託:東久留米市手をつなぐ親の会 ○第 42 回 いのちかがやけ作品展 期間 9 月 28 日(土)～9 月 30 日(月) 会場 東久留米市市民プラザホール・屋内ひろば 入場者数 約 767 人(前年度 740 人/27 人増) 参加団体 27 団体 (学校 6、施設 19、団体 2) 約 558 人 ボランティア数 延べ 18 人 広報・PR 広報ひがしくるめ 9 月 1 日号、社協だより 9 月 1 日号、本会ホームページ、Facebook、X(旧 Twitter)、LINE、東久留米市ホームページ(くるくるチャンネル)、ポスター・チラシ布置
在宅福祉サービス事業 (ふれあいサービス)	高齢者や障がい者、ひとり親家庭や産前産後の方(利用会員)に、登録した市民(協力会員)が、有償で家事援助サービスを提供する。 ○新規協力会員説明 協力会員として活動を希望する方に対し、電話及び対面にて個別説明を行った。 ▶資料送付 12 人(前年度 13 人／▲1 人) ○広報 ▶会員ニュース 「ふれふれふれあい」 No.80 号 12 月 24 日発行、No.81 号 3 月 14 日発行 ▶広報ひがしくるめ 6 月 1 日号、10 月 15 日号、3 月 1 日号 ▶社協だより 4 月 1 日号、2 月 1 日号 ▶本会公式ホームページ ○利用料金減額措置 市民税非課税世帯及び生活保護受給世帯について、申請により利用料金減額措

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要												
	置(1 時間あたり 100 円を助成)を実施。 ▶利用料減額分助成 3 人 7,300 円(前年度3人 10,700 円／▲3,400 円) ○協力会員フォローアップ研修 ▶「どんなところ？みんなのえんがわ中央町」 参加人数 11 人 みんなのえんがわ中央町を研修会場とし、見学・利用を通し、各々に活用イメージを持ってもらえるようにする。研修後半は、交流会と個別相談(希望者1人)を実施。 日時 1 月 28 日(火)午前 10 時半～11 時半 会場 みんなのえんがわ中央町 講師 社協職員・えんがわサポーター ○活動実績 ※詳細は 63 ページ別表参照 ▶登録者 ・協力会員 42 人(前年度 48 人／▲6 人) 新規登録 8 人(前年度 5 人／3 人増) ・利用会員 46 人(前年度 51 人／▲5 人) 新規登録 8 人(前年度 7 人／1 人増) ▶利用回数 949 回(前年度 1,386 回／▲437 回) ▶延べ利用者人数 184 人(前年度 295 人／▲111 人) ▶利用内容別延べ提供回数 2,969 回(前年度 3,651 回／▲682 回) ▶協力会員の活動実数 171 人(前年度 250 人／▲79 人) 1か月平均活動実数 14 人(前年度 21 人／▲7 人) ▶活動時間 ・総活動時間数 1,193 時間 (前年度 1,831 時間／▲638 時間) 平日 910 時間 (前年度 1,542 時間／▲632 時間) 時間外 283 時間 (前年度 289 時間／▲6 時間) 1か月平均活動時間 99.4 時間 (前年度 152.5 時間／▲53.1 時間) ▶協力会員への謝金(利用会員から協力会員へ直接支払い分) 謝金単価 月～土曜日、午前 9 時～午後 5 時 1 時間 800 円 時間外(月～土曜日以外) 1 時間 1,000 円 協力員謝金 1,017,000 円(前年度 1,522,600 円／▲505,600 円)												
地区センター管理運営 (中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町地区センター) 指定管理料 61,276,867 【前年度 59,261,896】	平成 18 年度から、東久留米市より地区センターの指定管理者として受任。令和 3 年度から新たに 5 年間継続となる。 市内在住の 60 歳以上の利用証をお持ちの方に、無料で老人集会室・娯楽室(八幡町除く)等の利用ができる福祉施設の管理・運営。 地区センター開館日数 288 日 ※浅間町のみ 286 日(選挙会場として使用のため) ○老人福祉センター利用者数 (前年度 5,542 人／▲953 人) <table><tr><td>中央町</td><td>3,359 人</td><td>南町</td><td>576 人</td></tr><tr><td>浅間町</td><td>131 人</td><td>野火止</td><td>283 人</td></tr><tr><td>八幡町</td><td>240 人</td><td>合 計</td><td>4,589 人</td></tr></table>	中央町	3,359 人	南町	576 人	浅間町	131 人	野火止	283 人	八幡町	240 人	合 計	4,589 人
中央町	3,359 人	南町	576 人										
浅間町	131 人	野火止	283 人										
八幡町	240 人	合 計	4,589 人										

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要			
	○利用証発行数（前年度 46 件／28 件増）			
	中央町	40件	南町	11件
	浅間町	3 件	野火止	15件
	八幡町	5 件	合 計	74 件
	○会議室等の管理・運営			
	▶利用件数（前年度 5,292 件／30 件増）			
	中央町	2,109 件	南町	494 件
	浅間町	458 件	野火止	1,337 件
	八幡町	924 件	合 計	5,322 件
	▶使用料徴収状況（前年度 1,767 件 1,075,440 円／▲3 件▲30,610 円）			
	施設名	件 数	使用料収入	
	中央町	947 件	474,800 円	
	浅間町	174 件	128,310 円	
	八幡町	331 件	211,130 円	
	南町	133 件	162,350 円	
	野火止	179 件	68,240 円	
	合 計	1,764 件	1,044,830 円	
○その他				
▶スマホ講座(連続講座) 実申込者合計:175 人				
1 回では学びきれないという意見から連続講座として 4 期 8 組(定員 14 名程度／組)実施。更に学びたい人を対象に継続講座を 4 期 14 組(定員 6 名／組)開催。				
基礎講座(毎週 1 回、全 10 回) 実申込者計:97 人				
継続講座(隔週 1 回、全 10 回) 実申込者計:78 人				
参加費収入 1,201,000 円				
▶わくわくすこやか体操(中央町・野火止・南町)				
老人福祉センター利用促進のため、市で作成した高齢者が一人でも介護予防・フレイル予防に取り組める「わくわくすこやか体操」を活用し、講師がいなくても集まった人で気軽に体操をしている。参加した人を中心に自主活動が行われ、中央町では週 5 日、野火止・南町では週 1 回ずつ開催。				
▶子どもあそび共催(南町 3 回、野火止 1 回)など				
地区センターの会場を活用し、近くに住む乳幼児から小学生などとその親たちが来館するきっかけとなるようイベントを開催。				
南町地区センターでは、不登校の子の支援などを行うNPO法人オニバスの種と共催で、「出張駄菓子屋カーリー」として謎解き迷路、忍者修行からくり屋敷、人間すごろくなどを行った。延べ参加人数 26 人／3 回				
野火止地区センターでは、地域の自治会・子ども会が中心となり、地区センターの会場で7月には七夕飾りと、10月には買い物体験を含む「フリーマーケット」を開催。参加人数 149 人				
▶利用団体の作品等の展示 「地区センターぎやらりー」				

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																								
	延べ利用件数:137 件(団体) ▶地区センター通信の発行(ポスティング) 中央町地区センター 発行回数:2 回、浅間町地区センター 発行回数:1 回、野火止地区センター 発行回数:1 回 ※各地区センターの近隣各戸にシニアクラブ会員がポスティング ▶サークルガイド・壁新聞の発行、サークル求人情報 ▶フリーWi-Fiの設置 ※5地区センター ▶備品等の貸し出し 会議室等の利用者に、ラジカセやカラオケ機などの備品の貸し出し及び管理・点検などを随時実施している。また、本会の印刷機を利用団体等に貸し出している(中央町地区センターのみ)。 ▶飲料品自動販売機の設置(地区センター分) ※収益事業より再掲 手数料収益 334,310 円(前年度 193,811 円/140,499 円増) ▶苦情・要望等について 利用者からの意見を施設運営に活かすため利用者アンケートの実施や、意見箱を設置した。なお利用者懇談会は、利用者アンケートを実施していることから市と協議の上、開催を見合わせた。 ▶その他の関連事項について 電力消費の節減のため、施設の一部で消灯を実施している。																								
いきいき長寿大会(市共催) 38,614 【前年度36,468】	9月 21日(土)午前10時～午後0時35分 来場者数 317 人 会場 まろにえホール 内容 式典・アトラクション ○実行委員会 第1回 6月 28日(金)午前 10 時～11 時 15 分 市役所 702 参加者数 7 人 第2回 7月 31日(水)午前 10 時～11 時 05 分 市役所 602 参加者数 9 人 第3回 9月 4日(水)午前 9 時 56 分～10 時 50 分 市役所 703 参加者数 8 人 第4回 10月 11日(金)午前 11 時～11 時 40 分 市役所 602 参加者数 6 人																								
車いす貸し出し 54,780 【前年度 18,150】	本会所有の車いす(市民からの寄付)を、会員に無料で短期間貸し出している。 ○車いす貸し出し ※保有台数 46 台(うち令和 6 年度 5 台寄贈) ・貸出期間 貸出開始日の属する年度で 90 日間まで ・貸出件数 191 件延べ 243 台(前年度 189 件延べ 251 台/2 件増▲8 台) <table><tr><td>4 月</td><td>5 月</td><td>6 月</td><td>7 月</td><td>8 月</td><td>9 月</td></tr><tr><td>13 件 (13 台)</td><td>14 件 (19 台)</td><td>12 件 (17 台)</td><td>16 件 (16 台)</td><td>8 件 (8 台)</td><td>15 件 (42 台)</td></tr><tr><td>10 月</td><td>11 月</td><td>12 月</td><td>1 月</td><td>2 月</td><td>3 月</td></tr><tr><td>22 件 (28 台)</td><td>25 件 (34 台)</td><td>19 件 (19 台)</td><td>17 件 (17 台)</td><td>12 件 (12 台)</td><td>18 件 (18 台)</td></tr></table> ○車いす点検 貸し出し用の車いすを年に1回点検し、必要な修理を実施している。	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	13 件 (13 台)	14 件 (19 台)	12 件 (17 台)	16 件 (16 台)	8 件 (8 台)	15 件 (42 台)	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	22 件 (28 台)	25 件 (34 台)	19 件 (19 台)	17 件 (17 台)	12 件 (12 台)	18 件 (18 台)
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月																				
13 件 (13 台)	14 件 (19 台)	12 件 (17 台)	16 件 (16 台)	8 件 (8 台)	15 件 (42 台)																				
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月																				
22 件 (28 台)	25 件 (34 台)	19 件 (19 台)	17 件 (17 台)	12 件 (12 台)	18 件 (18 台)																				

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
交通・労務災害遺児サポート事業 10,000 【前年度 68,000】	・定期点検、整備代 16,280 円(前年度 14,520 円／1,760 円増) ○車いすタイヤ交換 貸し出し用車いすのタイヤ劣化にともない、安全に貸し出し・使用ができるようにタイヤ交換を行った。 ・タイヤ交換代(工賃、破棄代込)38,500 円(5 台・タイヤ 10 本) ○車いす譲渡 耐用年数が経過した貸し出し用車いすを本会会員に社協だより(9 月 1 日発行)にて募集し、譲渡した(10 月)。 譲渡希望申請者数 2 件(前年度 8 件／▲6 件) 譲渡台数 1 台(前年度 3 台／▲2 台) 交通事故及び労務災害により、父母のどちらか、または両親を亡くされた市内在住の方に、入学準備金または進級祝い金を支給することにより、就学意欲と生活意欲を助成することを目的とする。ただし、生活保護を受けている方、父母が再婚されている方を除く。 ○交通遺児等入学等準備金 対象は、小・中・高等学校(中学を卒業後 1 年以上の技能修得のための各種学校も含む)へ入学する者で、支給する金額は子どもひとり小学校 48,000 円・中学校 54,000 円・高等学校 120,000 円。 ・申請件数 0 件(前年度交通遺児 1 件・労務災害遺児 0 件) ・決定件数 0 件(前年度小学校入学 1 件／▲1 件) ・支給額 0 円(前年度 48,000 円／▲48,000 円) ○交通遺児等進級祝い金 対象は、新たに小学生 2.3.4.5.6 年と中学生 2.3 年になる児童・生徒で、支給する金額は子どもひとり 10,000 円。 ・申請件数 1 件(交通遺児 0 件・労務災害遺児 1 件) ・決定件数 1 件(前年度 2 件／▲1 件) ・支給額 10,000 円(前年度 20,000 円／▲10,000 円)
低所得世帯等への貸付事業の実施 生活福祉資金貸付 事務受託金 9,637,000 本則 6,437,000 特例 3,200,000 【前年度 11,565,537】	金融機関や他の公的資金制度からの借り入れが困難な低所得者、障害者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立および生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした「生活福祉資金貸付制度」を東京都社会福祉協議会から委託を受けて実施している。例年の事業に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急小口資金等特例貸付の借受人に対し、返済に関する問い合わせ対応や書類手続きの支援、償還困難者の生活状況の把握や見守り支援を行った。(令和 5 年 1 月より「緊急小口資金特例貸付」「総合支援資金特例貸付(初回)」、令和 6 年 1 月より「総合支援資金特例貸付(延長)」、令和 7 年 1 月より「総合支援資金特例貸付(再貸付)」の返済が開始。令和 6 年 12 月末にて「緊急小口資金特例貸付」の返済期間終了) ○福祉資金／福祉費、教育支援資金／教育支援費・就学支度費

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	▶相談件数 894 件(前年度 1,025 件／▲131 件)※電話 804 件、来所 90 件 ▶貸付件数 6 件 教育支援資金 2 件、生活必需品(生保エアコン)4 件 (前年度 12 件 教育支援資金 6 件、生活必需品(生保エアコン)6 件／▲6 件) ▶住民票請求 6 件(前年度 10 件／▲4 件) ▶住所・死亡・債務分割・辞退等の変更手続き 41 件(前年度 28 件／13 件増) ▶事務移管 0 件(前年度 0 件) ▶償還免除申請手続き 0 件(前年度 2 件／▲2 件) ▶償還猶予 2 件(前年度 3 件／▲1 件) ▶償還完了数 10 件(前年度 12 件／▲2 件) ○福祉資金／緊急小口資金 緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった理由が貸付対象理由に該当する世帯を対象に貸付を行う。 ▶相談件数 257 件(前年度 241 件／16 件増)※電話 225 件、来所 32 件 ▶貸付件数 2 件(前年度 3 件／▲1 件) ▶住民票請求 0 件(前年度 3 件／▲3 件) ▶住所・死亡・債務分割・辞退等の変更手続き 1 件(前年度 1 件) ▶事務移管 0 件(前年度 0 件) ▶償還・延滞利子免除申請手続き 0 件(前年度 2 件／▲2 件) ▶償還完了 1 件(前年度 0 件／1 件増) ○総合支援資金／生活支援費、住宅入居費(住居確保給付金申請者のみ対象)、一時生活再建費(生活支援費または住居確保給付金の申請者のみ対象) 生計中心者の離職や減収により、生活の維持が困難になった世帯への生活費及び一時的な資金の貸付を行う。 ▶相談件数 59 件(前年度 39 件／20 件増)※電話 53 件、来所 6 件 ▶貸付件数 0 件(前年度 0 件) ▶住民票請求 0 件(前年度 5 件／▲5 件) ▶住所・死亡・債務分割・辞退等の変更手続き 0 件(前年度 1 件／▲1 件) ▶事務移管 0 件(前年度 0 件) ▶償還・延滞利子免除手続き 7 件(前年度 4 件／3 件増) ▶償還猶予 6 件(前年度 8 件／▲2 件) ▶償還完了 0 件(前年度 0 件) ○不動産担保型生活資金(旧・長期生活支援資金貸付制度) 現在居住している自己所有の不動産に、将来にわたって住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生活資金の貸付を行う。 ▶相談件数 16 件(前年度 14 件／2 件増)※電話 14 件、来所 2 件 ▶事前審査 0 件(前年度 0 件) ▶貸付件数 0 件(前年度 0 件) ※継続送金中案件1件有り ▶償還・延滞利子免除手続き 0 件(前年度 0 件) ▶償還完了数 0 件(前年度 0 件) ○要保護世帯向け不動産担保型生活資金 平成 19 年度より自宅を所有する要保護状態の高齢者世帯に対し、自宅を担保に

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
臨時特例つなぎ資金 事務受託金 〔再掲〕200,000 【前年度 200,000】	生活資金の貸付を行う。 ▶相談件数 64 件(前年度 0 件／64 件増)※電話 61 件、訪問 3 件 ▶事前審査 2 件(前年度 0 件／2 件増) ▶貸付件数 1 件(前年度 0 件／1 件増) 平成 21 年 10 月 26 日より、住居がない離職者が公的給付・貸付を受けるまでの生活資金を貸付ける制度。貸付限度額 10 万円。償還期間 1 年以内。無利子。連帯保証人不要。 ▶相談件数 3 件(前年度 2 件／1 件増) ▶貸付件数 0 件(前年度 0 件) ▶相談件数 2 件(前年度 27 件／▲25 件) ▶貸付件数 0 件(前年度 1 件／▲1 件)
ひとり親家庭高等職業訓練 促進資金貸付事業 (申し込み手続き事務) 事業受託金 5,000 【前年度 0】	都母子父子家庭高等職業訓練促進給付金の支給を受けるひとり親家庭の親に対し、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金を貸し付け、修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立の促進を図るための貸付事業の申し込み手続き事務を行う(入学準備金・就職準備金)。 ▶申請問い合わせ件数 1 件(前年度 0 件／1 件増) ▶申請受付件数 1 件(前年度 0 件／1 件増) ▶借用書等受付 1 件(前年度 0 件／1 件増)
応急小口資金貸付事業	本会独自事業として、急な出費等による生活困窮状態にある世帯への支援として 2 万円までの必要額を貸付ける事業。貸し付け時に民生委員による訪問を行い、居住地確認と生活相談をしている。 ▶相談件数 110 件(前年度 86 件／24 件増)※電話 91 件、来所 19 件 ▶貸付件数 3 件(前年度 2 件／1 件増) ▶貸付金額 22,000 円(前年度 23,000 円／▲1,000 円) ▶償還金額 22,000 円(前年度 43,000 円／▲21,000 円) 内訳 当年度 22,000 円 過年度 0 円 ▶償還率 100%(前年度 100%) ※当年度貸付金に対する当年度償還分 ▶貸付資金残額 386,900 円 (前年度 386,900 円) ※繰入金 0 円(前年度 0 円) ▶償還免除 0 件(前年度 0 件) ▶未償還残額 973,600 円(前年度 973,600 円) ▶事務費分繰越金 98,150 円(前年度 98,150 円) ※繰入金 0 円(前年度 0 円)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																												
8 会員の拡大 会員・会費の状況 3,688,500 【前年度 3,961,500】	○会員・会費の状況（前年度比▲187 件／▲273,000 円） <table><tr><th rowspan="2">種別</th><th rowspan="2">会費額</th><th colspan="2">6 年度</th><th colspan="2">5 年度</th></tr><tr><th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr><tr><td>正 会 員</td><td>1,000 円以上</td><td>2,545</td><td>2,776,500</td><td>2,726</td><td>2,994,500</td></tr><tr><td>特別会員</td><td>5,000 円以上</td><td>127</td><td>912,000</td><td>133</td><td>967,000</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>2,672</td><td>3,688,500</td><td>2,859</td><td>3,961,500</td></tr></table> ・新規会員数 81 件 88,000 円 （前年度 94 件 103,000 円／▲13 件▲15,000 円） ・退会会員数 269 件 321,000 円 （前年度 272 件 314,500 円／▲3 件 6,500 円増）	種別	会費額	6 年度		5 年度		件数	金額	件数	金額	正 会 員	1,000 円以上	2,545	2,776,500	2,726	2,994,500	特別会員	5,000 円以上	127	912,000	133	967,000	合 計		2,672	3,688,500	2,859	3,961,500
種別	会費額			6 年度		5 年度																							
		件数	金額	件数	金額																								
正 会 員	1,000 円以上	2,545	2,776,500	2,726	2,994,500																								
特別会員	5,000 円以上	127	912,000	133	967,000																								
合 計		2,672	3,688,500	2,859	3,961,500																								
会員増強運動 302,362 【前年度 324,423】	新型コロナウイルス感染症拡大防止、熱中症予防のため秋(9 月～11 月)に会員増強期間を変更して実施。感染対策を行ったうえで協力員による集金を行った。 302,362 円(前年度 324,423 円／▲22,061 円) ・増強期間 9 月 1 日～11 月 30 日 ・会員システム更新等業務委託費 125,520 円 （前年度 118,700 円／6,820 円増） ・会費振込手数料 59,737 円(前年度 68,205 円／▲8,468 円) ・通信運搬費 99,613 円(前年度 106,718 円／▲7,105 円) （官製はがき・切手 50,219 円、会費礼状・依頼 49,394 円） ・消耗器具備品費 17,492 円(前年度 30,800 円／▲13,308 円)																												
協力員の集い 4,406 【前年度 15,338】	協力員の集い 9月3日(火)午後3時～4時半 参加人数36人(前年度37人／▲1人) 会場 東久留米市市民プラザホール 内容 社協の協力員とは、本会の会員増強運動方針について、 令和6年度主要事業説明(社協の取り組む事業について、事例報告「課題を抱える世帯と社協をつないだ訪問活動」) 令和6年度会員会費集金等について																												
協力員会費集金事務手数料 163, 200 【前年度 171, 200】	協力員 65 人 163,200 円(前年度 73 人 171,200 円／▲8 人▲8,000 円) 内訳 協力員への支払額 115,325 円 社協への一般寄付 26,900 円、 辞退 20,975 円分																												
情報誌発行 229,900 【前年度 235,125】 広告料収入 160,000 【前年度 160,000】	地域が見える東久留米市社協情報誌 いきいき ち・い・き 平成 21 年度より、身近な地域福祉情報をわかりやすく多世代の市民に提供することで地域福祉活動への賛同者を増やし、活動を活性化することを目的に発行。 令和4年度より、会員増強期間を9月～11月に変更したことに伴い令和6年度は、7 月発行とした。 ・発行日・部数 7 月 20 日・発行部数:3,800 部(前年度 4,500 部/▲700 部)																												

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	・規格 A4 判 12 ページ左開き(前年度 A4 判 12 ページ) ・印刷費 229,900 円(前年度 235,125 円／▲5,225 円) ・広告料収入 8 件 160,000 円(前年度 8 件 160,000 円)
社会福祉協議会研修会	○新任民生委員・児童委員向け説明会 社協の取り組む事業について説明する機会として開催 日時 11 月 12 日(火) 午前 9 時半～午後 0 時半 参加人数 2 名 会場 中央町地区センター 内容 社会福祉協議会と民生委員活動 ①東久留米市社協の組織や事業の説明 ②社協と民生委員の連携について ③生活福祉資金貸付事業について
協力員募集・活動説明会	○各種団体向け個別説明会 社協活動について説明する機会として随時開催。 今年度開催実績なし
9 財政基盤の強化 寄付金 2,869,383 【前年度 3,592,802】	○一般寄付 合計 61 件 1,341,112 円(前年度 80 件 3,006,579 円／▲19 件▲1,665,467 円) ○指定寄付 合計 35 件 1,528,271 円(前年度 13 件 586,223 円／22 件増 942,048 円増) ・車いす新品 1 件 1 台(25,200 円) ・子ども食堂等への支援 10 件(331,026 円) ・手話関係 1 件(50,000 円) ・切手、はがき 2 件(11,442 円) ・お米 5 kg*24 袋 1 件(76,049 円) ・みんなのえんがわ中央町 19 件(864,554 円) ・みんなのえんがわ中央町看板 1 件(170,000 円) ○物品寄付 合計 33 件(前年度 27 件 6 件増) ・大人用おむつ・安心パッド・使い捨て防水シート(多数)、車いす(3 台)、書き損じはがき、マスク、ゼリー飲料(2 個)、アイカソル(高カロリーゼリー)(6 個)、バランス献立(介護食)(8 袋)、シルバーカー(1 台)、木工おもちゃ、ストラップ(6 個)、車いす用クッション(6 枚)、テレビ(1 台)、使用済み切手、ボードゲーム(2 台)、雛飾り(2 種類)、レトルト食品、囲碁道具一式、チェス道具一式、3 歳用ドラムセット(木製)、コーヒーカップセット、日用品、おりしふき(15 個)、布、毛糸、下着(6 枚)、パジャマ(4 枚)、紳士用靴下(7 足)、座布団カバー(5 枚 2 組)、こたつ上掛け(1 枚)、タオルケット(2 枚)、冬用シート(3 枚)、アイロン(1 台)、玄米(400 kg)、麦茶(2 袋)、新米、手づくり品(多数)、タオル、洋服(5 着)、飲料(52 箱(24 本／1 箱))、食品(多数) ○東久留米市より運営費(職員人件費・事業費)補助 54,244,000 円

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
54,644,000 【前年度 54,520,000】	(前年度同額) ※四半期毎に交付 ○東京都福祉改革推進事業補助金 ・ミニデイホーム支援事業 400,000 円(前年度 0 円/皆増) ＊当該補助金については住民主体で行うミニデイホームからの助成金申請の実態に合わせて一部の受領を辞退した。
不要入れ歯リサイクル 31,022 【前年度 38,079】	市内 3 か所にリサイクルボックスを設置。NPO法人日本入れ歯リサイクル協会が回収した不要入れ歯に含まれる金属をリサイクルして得た手数料(「貴金属スクラップ」「貴金属」の代価の 40%)が収入となる。平成 26 年 7 月 31 日から回収開始。 ・設置場所 東久留米市役所 1 階屋内広場、わくわく健康プラザ 1 階中央町地区センター ・回収結果 令和 5 年 12 月 21 日～令和 6 年 12 月 4 日 入れ歯、宝飾品 909g (前回 925g/▲16g) 手数料収益額 31,022 円(前年度 38,079 円/▲7,057 円)
10 収益事業 自動販売機設置 301,605 【前年度 294,856】 社会福祉事業繰入金 300,000 【前年度 294,000】	平成 22 年 4 月より、指定管理者として市内 5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町)に清涼飲料水の自動販売機を設置しているが、安定的な自主財源の確保を図ることから、平成 31 年 4 月より収益事業として位置づけた。なお、設置する自動販売機は、災害が発生した際に支援物資として飲料の提供ができる機種とした。 ○設置場所:市内7か所(7 台) ・5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町) ・わくわく健康プラザ1階(令和5年 7 月 4 日設置) ・富士ヶ丘自治会倉庫前(本町二丁目・令和元年 10 月 1 日設置) ○手数料収益・その他の収益 498,927 円…A(収益) (前年度 438,480 円/60,447 円増) ○電気料金・租税公課 197,322 円…B(費用) (前年度 143,624 円/53,698 円増) ※実質収益(A-B) ○事業区分間繰入金費用 300,000 円(前年度 294,000 円/6,000 円増)
11 法人運営 理事会	理事定数 15 名(任期2年) ※令和 5 年 6 月 28 日 第 1 回(定時)評議員会後改選 第 1 回 6 月 4 日(火) 理事総数 14 名:出席 11 人・監事 2 人 ○報告事項 (1)評議員 1 名の就任 (2)会長の職務執行状況報告(令和 6 年 2 月 16 日～ 5 月 23 日) (3)令和 5 年度資金収支予算科目間流用(第 2 次) (4)協力員の委嘱(65 名) (5)令和 5 年度監査報告 ○議 案 (1)人事案件

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	議案第 1 号 役員選任候補者の承認 議案第 2 号 評議員選任候補者の推薦 (2) 規程改正 議案第 3 号 嘱託職員の賃金、期末手当等に関する規程の一部改正 (3) 令和 5 年度事業報告及び決算 議案第 4 号 令和 5 年度事業報告 議案第 5 号 令和 5 年度計算関係書類及び財産目録 (4) 令和 6 年度資金収支補正予算 議案第 6 号 令和 6 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第 1 次) 議案第 7 号 令和 6 年度公益事業区分その他の公益事業拠点区分資金収支補正予算案(第 1 次) (5) 評議員会の招集事項 議案第 8 号 令和 6 年度第 1 回(定時)評議員会の招集事項 第 2 回 10 月 3 日(木) 理事総数 15 名:出席 14 人・監事 2 人 ○報告事項 (1) 会長の職務執行状況報告(令和 6 年 5 月 24 日～9 月 24 日) (2) 令和 6 年度会員増強運動の実施 (3) 令和 6 年度共同募金の実施 ○議 案 (1) 人事案件 議案第 9 号 令和 6 年度被表彰者の推せん 第 3 回 2 月 25 日(火) 理事総数 15 名:出席 13 人・監事 2 人 ○報告事項 (1) 会長の職務執行状況報告(令和 6 年 9 月 25 日～令和 7 年 2 月 15 日) (2) 職員給与規程の一部改正(専決処分) (3) 令和 7 年度予算における東久留米市社会福祉協議会への委託事業費及び補助金に関する要望書提出 (4) 第四次東久留米市民地域福祉活動計画策定 (5) 定員管理計画中間見直しの延期 ○議 案 (1) 規程改正 議案第 10 号 嘱託職員の賃金等に関する規程の一部改正 (2) 令和 6 年度資金収支補正予算 議案第 11 号 令和 6 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第 2 次) (3) 令和 7 年度事業計画及び資金収支予算 議案第 12 号 令和 7 年度事業計画案 議案第 13 号 令和 7 年度社会福祉事業区分資金収支予算案

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
理事会 評議員会	議案第 14 号 令和 7 年度公益事業区分資金収支予算案 議案第 15 号 令和 7 年度収益事業区分資金収支予算案 (3)評議員会の招集事項 議案第 16 号 令和 6 年度第 2 回評議員会の招集事項 理事者(会長・副会長)、事務局による調整会議 第 1 回 5 月 21 日(火) 役員及び評議員選任候補者について、報告事項 ほか 第 2 回 9 月 24 日(火) 第 2 回理事会議案について、報告事項 ほか 第 3 回 12 月 9 日(月) 令和 7 年度予算について ほか 第 4 回 2 月 15 日(土) 第 3 回理事会議案について、報告事項 ほか 評議員定数:23名(任期4年) ※令和 4 年 7 月 12 日 第 1 回(定時)評議員会後改選 第 1 回(定時) 6 月 27 日(木) 総数 23 名:出席 19 人/理事 1 人・監事 2 人 ○報告事項 (1)評議員2名の就任 (2)会長の職務執行状況報告(令和 6 年 2 月 16 日～令和 6 年 5 月 23 日) (3)令和 5 年度資金収支予算科目間流用(第 2 次) (4)協力員の委嘱(65 名) (5)令和 5 年度監査報告 (6)令和 6 年度第 1 回理事会報告 ○議 案 (1)人事案件 議案第 1 号 役員の選任 (2)令和 5 年度事業報告及び決算 議案第 2 号 令和 5 年度事業報告 議案第 3 号 令和 5 年度計算関係書類及び財産目録 (3)令和 6 年度資金収支補正予算 議案第 4 号 令和 6 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支 補正予算(第 1 次) 議案第 5 号 令和 6 年度公益事業区分その他の公益事業拠点区分資金収支 補正予算案(第 1 次) 理事会報告 10 月 7 日付書面 例年 10 月に評議員会を開催しているが、決議事項がないため開催を見送り、第 2 回理事会結果を書面にて報告 第 2 回 3 月 14 日(金) 評議員総数 23 名:出席 20 人/理事 1 人・監事 2 人 ○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和 6 年 9 月 25 日～令和 7 年 2 月 15 日) (2)職員給与規程の一部改正(専決処分)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
評議員選任・解任委員会 監 査 組織財政部会 地域福祉活動計画策定委員会 4,575,000	(3)令和7年度予算における東久留米市社会福祉協議会への委託事業費及び補助金に関する要望書提出 (4)第四次東久留米市民地域福祉活動計画策定 (5)定員管理計画中間見直しの延期 (6)令和6年度第3回理事会報告 ○議 案 (1)令和6年度資金収支補正予算 議案第6号 令和6年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第2次) (2)令和7年度事業計画及び資金収支予算 議案第7号 令和7年度事業計画案 議案第8号 令和7年度社会福祉事業区分資金収支予算案 議案第9号 令和7年度公益事業区分資金収支予算案 議案第10号 令和7年度収益事業区分資金収支予算案 評議員選任・解任委員会委員定数:5人 任期:令和7年定時評議員会終結の時まで 第1回6月14日(金) 委員総数5人:出席者5人 ○議 題 (1)評議員の選任 辞任に伴う補充選任1人 ○監事による監査 監事による令和5年度理事の職務執行監査(決算) 5月22日(水) 午後10時より 監査人:奥住章子監事、篠宮松美監事 本会経営の改善を図るため、組織および財政基盤の強化はもとより、これからの新たな福祉課題を見据えた本会の方向性について協議・検討し、より着実な地域福祉活動の推進を目指すことを目的に設置。 ▶構成 理事会で選任された理事7名 令和6年度実施なし 令和7年度以降10か年を計画期間とする第四次地域福祉活動計画(安心と心ゆたかなみんなのふくしのまちづくり)を基本理念とし、住み慣れた地域で安心して暮らせる街づくりのための計画づくりについて、地域福祉活動計画改定委員会を設置。内容について審議・検討を重ね、計画をまとめた。 *コンサルタントへの業務委託料(成果物の冊子印刷等含む) 4,158,000円 委員報酬 417,000円 ○東久留米市民地域福祉活動計画策定委員会 第1回6月20日(木)午後7時~8時半 出席委員数9人 内容 委員自己紹介、委員長・副委員長の互選、任務の確認、市内福祉関連団体アンケートについて、その他 第2回9月18日(水)午後6時半~8時半 出席委員数9人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	内容 第三次東久留米市民地域福祉活動計画の振り返り、市内福祉関連団体アンケート調査結果について、第四次東久留米市民地域福祉活動計画構成案の検討、その他 第3回 11月12日(火)午後2時～4時 出席委員数7人 内容 第四次東久留米市民地域福祉活動計画(素案)の検討 第4回 12月18日(水)午後6時～8時 出席委員数7人 内容 第四次東久留米市民地域福祉活動計画(案)の検討 第5回 1月23日(木)午後5時～7時 出席委員数6人 内容 第四次東久留米市民地域福祉活動計画(パブリックコメント案)の検討 第6回 3月28日(金)午後6時～7時 出席委員数7人 内容 パブリックコメントの実施結果、第四次東久留米市民地域福祉活動計画(案)及び概要版の検討・承認、地域福祉活動計画検討結果報告、その他 *パブリックコメント(意見)の募集 募集期間 2月3日(月)～2月17日(月) 対象 市内在住・在勤・在学者、市内に事務所または事務所を有する個人、法人その他の団体 方法 インターネットの専用フォーム、社協事務局窓口・中央町地区センター窓口にて閲覧及びコメント(意見)を提出 寄せられた意見0件
表彰式 343,816 【前年度 255,618】	本会表彰規程及び表彰状等の贈呈基準に基づき、市内の社会福祉の向上に功労のあった団体または個人に対し、その功績をたたえ表彰することを目的に実施。 式典終了後は、同会場にて懇親会を実施した。 日時 11月14日(木) 開式 午後2時(開場 午後1時半) 会場 東久留米市市民プラザホール 式典出席者数 受賞者28人、理事・監事9人、来賓10人 懇親会出席者数 受賞者19人、理事7人、来賓7人、協力員2人 ○表彰状贈呈対象者15件(個人13人、団体2件) ▶基準イ 100万円以上の金品の個人寄付者及び寄付団体…該当なし ▶基準ロ 本会が行う事業等の協力者(協力員、在宅福祉サービス事業協力会員、地域福祉権利擁護事業生活支援員、ファミリー・サポート・センター事業サポート会員)として10年以上地域福祉の推進に貢献した者…11人 ▶基準ハ 本会ボランティアセンターに個人ボランティア・ボランティア団体として登録し、10年以上継続して活動されている者及び団体…2件 ▶基準ニ ミニデイホーム・子育てサロン団体として本会に登録し、10年以上継続して活動されている団体(1団体) ▶基準ホ 本会の理事、評議員、監事として通算10年以上在任し功績が顕著な者…1人 ▶基準ヘ 本会事務局職員で通算20年勤続し功績の顕著な者…該当なし ▶基準ト 上記のほか表彰状を贈呈することが適当と認められる者…該当なし ○感謝状贈呈対象者51件(個人24人、27団体)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
事務局運営 北多摩北部ブロック社会福祉協議会職員連絡会幹事 (2年ごと持ち回り・最終年) 30,000 【前年度 30,000】	▶基準イ 1回の寄付金額が2万円以上、または1年を通じて 10 万円以上の金品の個人寄付者…14 人 ▶基準ロ 1回の寄付金額が5万円以上、または1年を通じて 20 万円以上の金品の寄付団体…24 団体 ▶基準ハ 本会が行う別表に定める事業等の協力者として5年以上地域福祉の推進に貢献した者…9 人 ▶基準ニ 本会ボランティアセンターに個人ボランティア・ボランティア団体として登録し、5年以上継続して活動されている者及び団体…1 人、3 団体 ▶基準ホ ミニデイホーム・子育てサロン団体として本会に登録し、5年以上継続して活動されている団体…該当なし ▶基準ヘ 上記のほか感謝状を贈呈することが適当と認められる者…該当なし ○被表彰者用記念品「Fuku 福カタログ 2024」の制作・発行 市内障がい者福祉関連事業所の日常の取り組みやそこで生まれた自主製品を広く多くの方に紹介し応援者を増やすために、各事業所の魅力と応援方法(製品を購入して応援、若しくは寄付で応援)を1冊にまとめ、ギフトカタログとして制作・発行。表彰式の記念品として被表彰者へ配布した。 ▶協力法人(12 法人 15 事業所) チャレンジャー支援機構 パン工房モナモナ、すぎのこ えいぶる、恩賜財団東京都同胞援護会さいわい福祉センター、龍鳳 ライフパートナーこぶし、武蔵野の里 ぶどうの郷、Polyphony リカバリーカレッジ・ポリフォニー、すぎのこ まあぶる、椎の木会 どんぐりの家・第2どんぐりの家、八幡町第2 コイノニア事業所、しおん保育園 しおん学園(忘れな草)、森の会 プラタナス、イリアンソスのぞみの家、リブリー すばる、就労支援事業所 コイノニア ○人事・職員体制(3 月 31 日現在) 事務局長 1 人、事務局次長 1 人、正規 10 人、短時間嘱託職員 1 人、臨時職員 15 人 指定管理事業公金取り扱い事務のみ臨時職員 24 人 4 月 1 日付 1 人雇用 正規職員(相談支援担当) 7 月 1 日付 1 人雇用 短時間嘱託職員(地域福祉担当) 11 月 1 日付 1 人雇用 臨時職員(総務担当) 3 月 31 日付 1 人定年退職(総務担当*4 月 1 日～再雇用) ○主任昇格試験の実施 対象者 1 名、受験者 1 人、合格者 1 人 ○会長・事務局長合同情報交換会 ブロック内の情報共有と連携を深めるために行った。 日時 7月11日(木) 午後6時半～ 場所 うなぎ川松 会費 ひとり 8,500 円 対象 会長、事務局長、管理職員

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
職員健康診断・予防接種助成 128,705 【前年度 135,704】 ソウエルクラブ助成金 36,500 円	○職員研修 ▶北多摩北部ブロック社会福祉協議会職員連絡会研修会 テーマ「災害時、社協が担うべき今後の役割」 北北ブロック社協職員参加人数33人(うち本会職員8人・局長、次長含む) 日時 2月28日(金) 午後3時～5時 東村山市地域福祉センター 講師 日本社会事業大学大学院 福祉マネジメント研究科 講師 北川進 氏 内容 講義:災害時に社協が地域で果たすべき役割について現状を振り返り、 原点に立ち返って課題を提起。 情報交換・交流:前半の内容をもとに、職責や社協歴に囚われないゆるやかな情報交換・交流の時間とし、前向きな意見を出し合う時間とした。 ○職員健康診断・予防接種への助成 35歳以上の正規職員、嘱託職員を対象に、協会けんぽの生活習慣病予防健診を活用して年に1回の健康診断を実施。35歳以下については、若年者向けの健康診断を実施し、かかる費用の自己負担分を事業主が負担。オプション検査について、1人当たり10,000円を限度に助成。インフルエンザ等予防接種について、1人当たり4,500円を限度に助成。 ▶健診受診者 35 歳以上 10 人、35 歳未満 2 人 ・事業主負担額:71,225 円 ・オプション助成金:41,580 円(5 人) ▶インフルエンザ予防接種者 4 人 ・助成額:15,900 円
その他 苦情対応・個人情報保護 情報公開 後援等名義使用承認 社協イメージアップ戦略	苦情対応・個人情報対応 ・第三者委員 3 人 江口博昭 氏、小山典子 氏、篠宮松美 氏 ・苦情対応 0 件(前年度 0 件) 開示申出 0 件(前年度 0 件) 一部開示 0 件(前年度 0 件) 他機関・団体からの申請にもとづき、名義使用承認基準に従い本会または会長名の後援・共催・協賛・推薦等の名義使用を承認する。 ・後援等名義使用承認件数 22 件(内訳 共催 2 件、協力 0 件、後援 20 件) (前年度 20 件／内訳 共催 2 件、協力 1 件、後援 17 件) 公式マスコットキャラクターを活用した本会の周知・PR 等イメージアップを積極的にアナウンスしていく。 ○各種イベント等への出演・参加 1 件(前年度 1 件*同数) ・11 月 10 日(日) 東久留米市市民みんなのまつり 「みんな集まれっ! 東久留米音頭をおどろう」 主催 東久留米市

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
職員による防災備品動作等確認 生活困窮者支援事業 令和6年能登半島地震への対応 出前講座	○着ぐるみ貸し出し 0 件(前年度 1 件／▲1 件) 平常時からの意識確認と非常時に備えた訓練として、職員が 2 人 1 組で、職員行動マニュアルの内容確認と防災備品の動作確認等を行う。 実施日 毎月 10 日(原則) 緊急に食料を必要としている生活困窮世帯を支援するため、食料を配布した。 ○対象 緊急に食料を必要とする生活困窮世帯(※原則生活保護世帯は除く) ○内容 お米、レトルト食品、麺類、パスタ、缶詰等の支援 ○支援実績 支援世帯数:10 世帯 30 代 ネットカフェ住まい 1 世帯、緊急小口資金貸付決定待ち 2 世帯 40 代 生活保護決定待ち(応急小口資金貸付決定待ち)1 世帯、地域福祉コーディネーター支援中 1 世帯 60 代 地域福祉権利擁護事業利用者 2 世帯 75 歳以上 応急小口資金貸付決定待ち 1 世帯、地域福祉権利擁護事業利用者 1 件 年代不明 生活困窮者 1 世帯 *その他、子ども食堂へ消費期限が近い食材を 2 回譲渡 4月4日(木) 義援金納付(事務局募金箱)15,000 円 4月25日(木) 義援金納付(事務局・5地区 C 募金箱)36,871 円 10月4日(金) 義援金納付(事務局・5地区 C 募金箱)16,283 円 11 月15日(金) 義援金納付(事務局募金箱)4,830 円 1 月15日(水) 義援金納付(事務局・5地区 C 募金箱)13,727 円 ○東久留米市男女平等推進センター(フィフティ・フィフティ) 主催 「誰もがすみやすいまち」を考えるフィフティカフェ トークセッション テーマ「未来の子育てをデザインする 子ども食堂と地域福祉の現場から」 日時 3 月 8 日(土) 午後 2 時～4 時 場所 東久留米市役所 7 階704会議室 派遣 1 人 対象 テーマに関心のある人

7 地域生活支援サービスの充実

(1) 判断能力が低下した人の支援事業

地域福祉権利擁護事業〔P39〕

○相談・訪問状況(延べ件数) 9,026 件(前年度 8,053 件)

※()の数字は専門員等職員の訪問件数

〈R7.3 月末時点〉

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	計
4 月	557 (84)	60 (5)	225 (29)	10 (1)	852 (119)
5 月	616 (81)	23 (7)	297 (27)	23 (4)	959 (119)
6 月	417 (91)	33 (7)	273 (32)	14 (3)	737 (133)
7 月	503 (81)	25 (7)	272 (41)	14 (3)	814 (132)
8 月	496 (90)	42 (6)	231 (31)	4 (0)	773 (127)
9 月	423 (86)	29 (11)	256 (31)	13 (3)	721 (131)
10 月	501 (75)	23 (6)	288 (31)	21 (2)	833 (114)
11 月	432 (79)	27 (8)	225 (26)	12 (2)	696 (115)
12 月	468 (73)	20 (6)	176 (24)	19 (3)	683 (106)
1 月	432 (60)	33 (9)	168 (26)	1 (0)	634 (95)
2 月	385 (64)	18 (7)	157 (27)	12 (4)	572 (102)
3 月	476 (66)	19 (5)	248 (25)	9 (2)	752 (98)
合計	5,706 (930)	352 (84)	2,816 (350)	152 (27)	9,026 (1,391)
※前年度	4,776 (885)	467 (122)	2,444 (261)	366 (69)	8,053 (1,337)
増減	930 (45)	▲115 (▲38)	372 (89)	▲214 (▲42)	973 (54)

(2)子ども・障がい者・高齢者を対象とした事業の充実

ファミリー・サポート・センター事業〔P40〕

①事業説明会の開催

(単位:人)

回数	日 程	ファミリー会員	サポート会員	うち両方会員	合計
1	4月10日(水)	2	1	0	3
2	4月18日(木)	2	6	0	8
3	5月13日(月)	4	2	0	6
4	5月24日(金)	3	0	0	3
5	6月13日(木)	14	1	0	15
6	7月8日(月)	2	0	0	2
7	8月6日(火)	3	0	0	3
8	9月13日(金)	17	1	0	18
9	10月17日(木)	6	0	0	6
10	11月11日(月)	1	0	0	1
11	12月12日(木)	10	1	0	11
12	12月21日(土)	2	0	0	2
13	1月10日(金)	1	0	0	1
14	1月25日(土)	6	0	0	6
15	2月19日(水)	5	0	0	5
16	3月11日(火)	7	0	0	7
	個別説明(来所・動画)	50	1	0	51
	電話説明	17	2	0	19
合計	83回	152	15	0	167
前年度	82回	131	16	0	147
増減	1	21	▲1	0	20

②会員に対する講習会等の開催

内 容		時間	講 師
①	保育サービスを提供するために I	2	アドバイザー・サブリーダー
②	子育てネットワーク(保育の心)	3	臨床心理士 永田 陽子 氏
③	障害のある子どもの預かり	2	児童発達支援センター わかくさ学園 園長 宮沢 智城 氏
④	身体の発育と病気	2.5	さくらんぼキッズクリニック 院長 大西 奈保 氏
⑤	安全・事故	2.5	東久留米まえさわ保育園 園長 小林 文子 氏
⑥	普通救急救命講習	3	東京防災救急協会 救急救命士
⑦	子どもの世話	2	東京都助産師会東久留米清瀬西東京地区分会
⑧	子どもの遊び	2	うさぎの森企画 主宰 大森 靖枝 氏
⑨	子どもの栄養と食生活	2.5	東久留米市地域活動栄養士会 管理栄養士 井上 幸子 氏、堀 富喜子 氏
⑩	保育サービスを提供するために II	2.5	アドバイザー・サブリーダー

《講習会》

月 日	時 間	No.	会 場	参加人数
6月5日(水)	午前10時～正午	①	中央町地区センター	10人
	午後1時半～3時半	②	中央町地区センター	9人
6月7日(金)	午前10時～正午	⑧	社協会議室	9人
	午後1時半～4時	⑩	社協会議室	8人
6月12日(水)	午前9時半～正午	④	社協会議室	10人
	午後1時半～4時	⑤	社協会議室	10人
6月14日(金)	午後1時半～4時	⑨	中央町地区センター	8人
6月18日(火)	午後9時～正午	⑥	東久留米消防署	4人
6月19日(水)	午前10時～正午	③	社協会議室	11人
6月21日(金)	午後2時～4時	⑦	中央町地区センター	8人
6月24日(月)	午後9時～正午	⑥	東久留米消防署	4人
7月	個別に調整	補講	社協会議室、ボランティア交流室	延べ20人

③活動実績

活 動 内 容	件数	前年度	増減
保育施設の保育開始前の送迎(送り)	26	184	▲158
保育施設の保育開始前の預かり	1	0	1
保育施設の保育開始前の送迎及び預かり	61	136	▲75
保育施設の保育終了後の送迎(迎え)	88	52	36
保育施設の保育終了後の預かり	7	0	7
保育施設の保育終了後の送迎及び預かり	383	523	▲140
学童保育所開始前の送迎(送り)	1	6	▲5
学童保育所開始前の預かり	1	0	1
学童保育所開始前の送迎及び預かり	12	0	12
学童保育所終了後の送迎(迎え)	6	24	▲18
学童保育所終了後の預かり	24	10	14
学童保育所終了後の送迎及び預かり	96	36	60
学校の登校前の送迎(送り)	0	23	▲23
学校の登校前の預かり	53	17	36
学校の登校前の送迎及び預かり	31	1	30
学校の放課後の送迎(迎え)	2	0	2
学校の放課後の預かり	26	14	12
学校の放課後の送迎及び預かり	3	1	2
保護者の外出の際の子どもの送迎	0	0	0
保護者の外出の際の子どもの預かり	144	106	38
保護者の外出の際の子どもの送迎及び預かり	0	2	▲2
保護者の就労(短期・臨時・求職活動等)の場合の送迎	0	0	0
保護者の就労(短期・臨時・求職活動等)の場合の預かり	30	64	▲34
保護者の就労(短期・臨時・求職活動等)の場合の送迎及び預かり	1	0	1

活 動 内 容	件数	前年度	増減
保護者の体調不良等の場合の送迎	0	0	0
保護者の体調不良等の場合の預かり	1	3	▲2
保護者の体調不良等の場合の送迎及び預かり	0	0	0
障がいを持つ子どもの送迎	0	3	▲3
障がいを持つ子どもの預かり	0	6	▲6
障がいを持つ子どもの送迎及び預かり	0	38	▲38
学校、幼稚園、保育所の休みの時の送迎	0	0	0
学校、幼稚園、保育所の休みの時の預かり	5	9	▲4
学校、幼稚園、保育所の休みの時の送迎及び預かり	0	1	▲1
学習塾や習い事等への送迎	355	352	3
学習塾や習い事等への送迎及び預かり	0	11	▲11
保護者の産前・産後時の子どもの送迎	2	8	▲6
保護者の産前・産後時の子どもの預かり	0	3	3
保護者の産前・産後時の子どもの送迎及び預かり	0	0	0
保護者のリフレッシュや習い事時の子どもの送迎	0	0	0
保護者のリフレッシュや習い事時の子どもの預かり	0	1	▲1
保護者のリフレッシュや習い事時の子どもの送迎及び預かり	0	0	0
保育所等施設入所前の送迎	0	0	0
保育所等施設入所前の預かり	0	0	0
保育所等施設入所前の送迎及び預かり	0	1	▲1
その他(送迎)	0	0	0
その他(預かり)	185	93	92
その他(送迎及び預かり)	2	2	0
合 計	1,546	1,730	▲184

④面談件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	12	9	4	12	9	10	5	9	9	13	11	16	119
前年度	7	10	9	9	10	13	15	13	10	11	11	13	131
増減	5	▲1	▲5	3	▲1	▲3	▲10	▲4	▲1	2	0	3	▲12

在宅福祉サービス事業(ふれあいサービス)〔P42〕

①延べ利用者数 184 人(前年度 295 人) 延べ利用回数 949 回(前年度 1,386 回)

	延べ利用者数	割合	延べ利用回数	割合
高齢者	172 人	93.5%	925 回	97.5%
障がい者	0 人	0%	0 回	0%
認知症	0 人	0%	0 回	0%
難病	0 人	0%	0 回	0%
ひとり親	0 人	0%	0 回	0%
産前産後	12 人	6.5%	24 回	2.5%
そ の 他	0 人	0%	0 回	0%
合 計	184 人	100%	949 回	100%

②内容別利用割合 2,969 回(前年度 3,651 回)

	延べ提供回数	割合
食事の支度	589 回	19.8%
洗 濯	480 回	16.2%
掃 除	813 回	27.4%
買 い 物	494 回	16.6%
話し相手・身の回りの世話	566 回	19.1%
外出・通院	3 回	0.1%
産後の家事援助	24 回	0.8%
その他	0 回	0.0%
合 計	2,969 回	100%

③協力会員の活動実人数 171 人(前年度 250 人)

	実活動者数	活動回数
主 婦	82 人	711 回
有 職 者	50 人	113 回
そ の 他	39 人	125 回
合 計	171 人	949 回

④謝金人数及び活動時間数

	謝金人数・時間	
4 月	16 人	109 時間
5 月	17 人	116 時間
6 月	16 人	99 時間
7 月	14 人	111 時間
8 月	15 人	85 時間
9 月	14 人	98 時間
10 月	14 人	103 時間
11 月	13 人	97 時間
12 月	13 人	95 時間
1 月	12 人	94 時間
2 月	13 人	91 時間
3 月	14 人	95 時間
合 計	171 人	1,193 時間
前年度	250 人	1,831 時間
増減	▲79 人	▲638 時間

(3) 赤い羽根共同募金

配分推薦委員会(推薦事務・意見書交付)〔P30〕

全都配分(A配分) 令和6年度 決定一覧

東久留米地区配分推薦委員会 件数:3件

配分総額:4,740,000円

No.	配分額(円)	施設・団体名	申請内容および事業種別
1	700,000	(福)イリアンソス	備品整備(コーヒーマシーン)
		活動センターかなえ	生活介護
※	1,340,000	(特非)生活支援グループ夢来夢来	車両整備事業
		へるぱーすてーしょんむくむく	居宅介護・行動援護・移動支援
※	2,700,000	(福)リブリー	送迎車購入事業
		すばる	生活介護・就労継続支援B型

※NHK 歳末たすけあい配分金による決定

地域配分(B配分)(令和6年度申請・7年度使用分)決定一覧

東久留米地区配分推薦委員会 件数:12件

配分総額:710,000円

No.	配分額(円)	施設・団体名	申請内容および事業種別
1	20,000	(福)イリアンソス	簡易ベッド購入事業
		活動センターかなえ	生活介護
2	80,000	(福)イリアンソス	ヘルメット購入事業
		のぞみの家	生活介護
3	40,000	(福)イリアンソス	作業・活動用椅子
		なかまの家	生活介護
4	20,000	(福)イリアンソス	防災対策のための備品(持ち出し袋)購入
		このみ	放課後デイサービス
5	70,000	(福)すぎのこ	備品整備事業(ポータブル電源)
		まあぶる	就労継続支援B型
6	20,000	(福)すぎのこ	備品整備事業(テント)
		えいぶる	就労継続支援B型
7	9,000	(福)誠音会	備品整備事業(食器乾燥機)
		グループホームまこと	共同生活援助
8	45,000	(福)森の会	社会体験宿泊訓練事業
		プラタナス	自立訓練(生活訓練)・生活介護
9	138,000	(福)森の会	備品整備費(芝刈り機)
		広域地域ケアセンターバオバブ	生活介護・就労継続支援B型
10	81,000	(特非)ゆう	障害児の為の海遊び・宿泊
		てんとうむし	放課後等デイサービス
11	90,000	(福)龍鳳	移動手段として必要な車椅子購入事業
		ライフパートナーこぶし	指定障害者支援施設
12	97,000	(福)リブリー	備品整備(椅子)の購入
		すばる	生活介護・就労継続支援B型

